

2023 年度

奨学金ガイドブック

法政大学ウェブサイト 奨学金ページ

<https://www.hosei.ac.jp/campuslife/shogaku/>

	奨学金の種類	申請時期	概要
主な給付型 (返還義務なし)	法政大学独自の奨学金 (6月一括募集)	5月12日～6月13日	経済支援型の複数の奨学金について一括募集します→P37～
	国の修学支援新制度 (給付奨学金と授業料等減免)	【新入生】高校在学中に予約申請した方 → 4月7日まで 上記以外の新規申請 → 4月・9月(年2回)	「奨学生採用候補者決定通知」を提出→P22 まずはオンラインで資料請求→P4
主な貸与型 (返還義務あり)	日本学生支援機構 貸与奨学金	【新入生】高校在学中に予約申請した方 → 4月7日まで	「奨学生採用候補者決定通知」を提出→P22
		・上記以外の新規申請 ・現在利用中の変更申請 → 4月・9月(年2回)	まずはオンラインで資料請求→P4
その他 (給付型・貸与型)	法政大学独自の奨学金 民間団体奨学金 地方公共団体奨学金	奨学金により異なる ただし、多くは4月上旬	P16～

〔注意〕 通信教育部生は通信教育部事務課へ、外国人留学生はグローバル教育センター事務部へ相談してください。

高校等在学中に日本学生支援機構奨学金（貸与・給付）を予約申請した方は、「大学等奨学生採用候補者決定通知」を法政大学ウェブサイト 奨学金・貸費金制度（学部生対象ページ）を参照して、4月7日（金）までに郵送（消印有効）してください。詳細はP22参照。

※新生で日本学生支援機構奨学金(国の修学支援新制度含む)の予約採用候補者になっている場合はP22を必ず確認して必要な手続きを行ってください。

奨学金申請スケジュール

日本学生支援機構奨学金(給付)	4月	○申請書類提出:4月20日(消印有効)→下記、申請日程参照 ○スカラネット入力のためのユーザーID・パスワードをメールで受取 ○スカラネット入力 ○マイナンバー書類送付(スカラネット入力後1週間以内)	「大学への書類提出」の後、「スカラネット」の入力を完了しないと申請が完了にはなりません。 入力を怠った場合は申請を辞退したものとみなし、選考から除外します。	
	↓	5月	大学にて審査・推薦	
	↓	6月	日本学生支援機構にて選考	
	↓	7月上旬	採用者決定・振込	採否結果発表はP41を参照してください。 初回振込みは7月11日を予定しております。
	↓	7月下旬	採用書類配付(郵送予定)	「奨学生証」や「返還誓約書(貸与採用者のみ)」等を配付します。 詳細はHoppiiのWeb掲示板「その他のお知らせ」にてご案内します。
	↓	8月下旬	採用にかかる書類提出→P25	必ず指定期日までに提出してください。
(法政大学)奨学金	5月中旬	大学の奨学金HPIに要項公開(予定)		
	↓	6月	申請書類提出(6月13日)→下記、申請日程表参照	
	↓	7月	大学にて審査・選考	
	↓	8月中旬	採用者決定・振込	年額の半額を給付し、12月に残りの半額を給付します。

奨学金申請日程表

奨学金を希望する学生は、以下の提出先に郵送してください。※日本学生支援機構奨学金と大学独自奨学金で提出先が異なります。必ず本人が申請手続きを行ってください。代理の方の申請はできず、所属キャンパスの窓口や提出先に直接提出もできませんのでご注意ください。

申請書類の内容に不明な点がある場合や指定日時に申請ができない場合は、必ず申請締切日の前日までに問い合わせてください。

奨学金	キャンパス	対象	月日	提出先
日本学生支援機構奨学金(給付)	市ヶ谷	法学部/文学部/経営学部/ 国際文化学部/人間環境学部/ キャリアデザイン学部/ デザイン工学部/グローバル教養学部	4月20日(木) 消印有効	〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1 法政大学 奨学金事務処理センター 宛
	多摩	経済学部/社会学部/ 現代福祉学部/スポーツ健康学部		
	小金井	情報科学部/理工学部/生命科学部		
(法政大学)奨学金	市ヶ谷	法学部/文学部/経営学部/ 国際文化学部/人間環境学部/ キャリアデザイン学部/ デザイン工学部/グローバル教養学部	6月13日(火) 消印有効	〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1 法政大学 学生センター厚生課採用係 宛
	多摩	経済学部/社会学部/ 現代福祉学部/スポーツ健康学部		〒194-0298 東京都町田市相原町4342 法政大学 学生センター多摩学生生活課 奨学金採用係 宛
	小金井	情報科学部/理工学部/生命科学部		〒184-8584 東京都小金井市梶野町3-7-2 法政大学 学生センター小金井学生生活課 奨学金採用係 宛

CONTENTS

奨学金申請スケジュール	2・4
奨学金について	6
奨学金とは	6
奨学金制度	6
奨学金の形態	6
奨学金の併願・併給	6
奨学金を申請する前に	7
法政大学で取り扱う奨学金の紹介	8
1. 日本学生支援機構奨学金（貸与）	8
2. 国の修学支援新制度（給付奨学金と授業料・入学金減免）	9
3. 法政大学独自の奨学金（学内奨学金）（給付）	10
4. 民間奨学財団奨学金・地方公共団体奨学金	16
家計急変時の奨学金	20
高校で奨学金を申し込んだ方へ	22
日本学生支援機構貸与型奨学金について	23
概要	23
入学時特別増額貸与奨学金	24
第二種奨学金の利率	24
保証制度	24
所得連動返還型奨学金制度	25
採否結果の発表	25
奨学生採用後の手続き	25
返還誓約書の作成・提出	25
留学・休学・退学等学籍異動に関わる手続き	26
奨学金の継続手続き	26
返還手続き	26
提出書類	27
提出書類一覧	27
申請に必要な書類の詳細	28
所得関係書類	31
控除関係書類	32
国の修学支援新制度（給付奨学金と授業料・入学金減免）について	33
概要	33
給付奨学金受給中の第一種奨学金の貸与月額	34
自宅外月額の適用時期	34
奨学生採用後の手続き	34
提出書類一覧	35
申請に必要な書類の詳細	35
授業料・入学金の減免	36
法政大学独自の奨学金について	37
1～4年生対象および2～4年生対象の奨学金	37
1年生のみ対象の奨学金	38
申請日程	38
提出書類	39
採否結果の発表	41
2022年度の主な奨学金の採用実績	42
FAQs	43
大学からの奨学金のお知らせ	48

奨学金申請スケジュール

日本学生支援機構奨学金（貸与型）と国の修学支援新制度

〔注意〕 新入生で日本学生支援機構奨学金（国の修学支援新制度を含む）の採用候補者になっている場合は、P22 を必ず確認してください。

春のスケジュール (秋のスケジュールについては9月頃に本学ウェブサイトで確認してください。)

(1) 申請書類の請求	<p>大学の資料請求フォームからの申請書類を請求。請求期限：4月13日(木) 15:00</p> <p>最新の請求期間は本学ウェブサイトを確認してください。</p> <p>○2023年度 法政大学 奨学金申請書類 請求フォーム (学部生用)</p> <p>https://forms.gle/h5J9EAD39ZdNruBu7</p>
(2) 申請書類の提出	<p>①提出方法：郵送提出（レターパックライトや簡易書留等、配達状況を自分で確認できる方法）</p> <p>②提出先：法政大学ウェブサイトの奨学金・貸費金制度（学部生対象ページ）で確認してください。</p> <p>https://www.hosei.ac.jp/campuslife/shogaku/</p> <p>③提出期限：4月20日(木) 消印有効（期限厳守）</p> <p>書類提出者には、スカラネット入力に必要なID・パスワードを大学から付与しているメールアドレス宛に送信します。</p> <p>1週間以内に届かない場合は、上記ウェブサイトの問い合わせ先にご連絡ください。時間が経ってから問い合わせいただいても、対応できず推薦できない場合があります。</p>
(3) スカラネット入力 (インターネット入力)	<p>ID・パスワードが到着後3日以内に入力（期限厳守）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上記③によるID・パスワード（スカラネットの識別番号）でログインし、「マイナンバー提出書」に記載の申込IDとパスワードを使用し、申込内容を各自入力します。 ・スカラネット入力下書き用紙に入力内容を予め下書きしておいてください。 ・書類提出とインターネット入力の両方を完了しないと申請したことになりません。入力を怠った場合は、申請を辞退したものとみなし、選考対象となりません。
(4) マイナンバー送付 (機構宛)	<p>スカラネット入力後1週間以内に日本学生支援機構宛に郵送提出（期限厳守）</p> <p>マイナンバー関係書類の提出が遅れると、採用の遅れや不採用となる場合があります。また、提出後に機構から不備の連絡が来る場合があります、不備のままにしておくと不採用となります。</p>
(5) 申請後の流れ	<p>5月：大学にて審査・推薦</p> <p>6月：日本学生支援機構にて選考</p> <p>7月上旬：採用決定・振込（採否結果の確認方法はP41参照）</p> <p>7月下旬：採用書類配付</p> <p>8月中旬：「返還誓約書（貸与奨学金）」の提出（P25参照）</p>

6 月一括募集 法政大学独自（学内）奨学金

(1) 申請書類の配付	申請方法や申請書等の詳細は、5 月 12 日に本学奨学金ウェブサイトに掲載しますので、申請書等をご自身で印刷してください。 https://www.hosei.ac.jp/campuslife/shogaku/
(2) 申請書類の提出	5月12日（金）～6月13日（火）消印有効 簡易書留またはレターパックライトなどの配達記録をご自身で確認できる方法を使い、郵送で提出してください。 提出先は各キャンパス学生センター奨学金担当ですが、上記（1）のとおり改めてご案内します。
(3) 申請後の流れ	7～8月　：大学にて審査・選考 8月中　：採用者決定、春学期分（年額の半額）を振込 （採否結果の確認方法は P41 参照） 12月下旬：秋学期分（年額の半額）を振込

奨学金について

奨学金とは

■ 奨学金制度

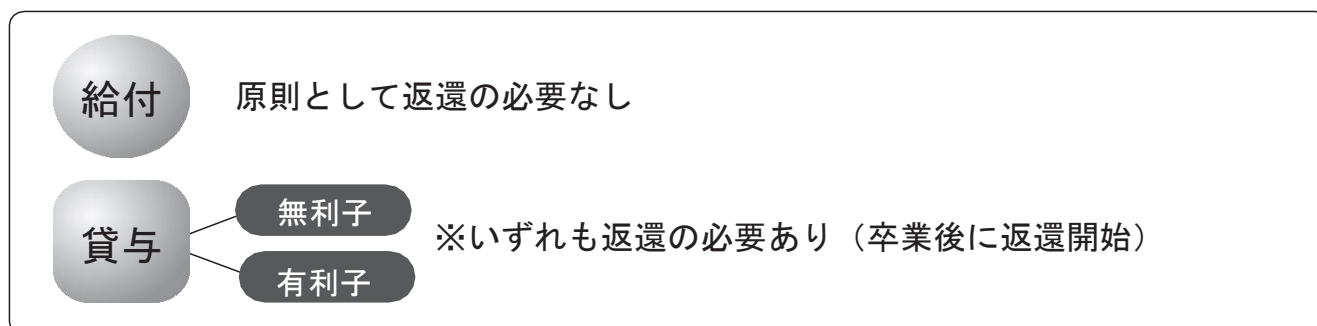
大学における奨学金制度の目的は、人物・学業成績が優秀な人材に対してさらにその能力を伸ばす機会を提供する『育英』と、優秀でありながら修学上経済的に困難な学生を援助して学業継続の機会を保障することを目的とした『奨学』とがあります。また、奨学金の形態には『給付』と『貸与』があります。

いずれの奨学金もこれらの学生に、奨学金を給付または貸与することにより、勉学に専念し、高度な専門性を身に付け、将来有為な社会人として活躍できる人材を育成するために設けられているものであり、それぞれ設置の趣旨に基づいて募集を行います。

申請にあたっては、各奨学金の趣旨をよく確認した上で、在学中に必要とする経費や家庭の経済状況を十分考慮して申し込みを行ってください。

■ 奨学金の形態

奨学金には大きく分けて2形態あります。『給付』の奨学金は返還の必要がありません。これに対して『貸与』の奨学金は、卒業後、一定期間の間に返還していきます。また、貸与の奨学金には、借りた合計金額をそのまま返せば良い「無利子」のものと、借りた金額に利息分を上乗せして返す「有利子」のものがあります。



■ 奨学金の併願・併給

併願：2つ以上の奨学金を同時に申請することです。併給不可の条件の場合でも、採用が決まるまでは複数の奨学金に申請することができます。併願でも単願でも選考上の有利・不利はありません。

併給：2つ以上の奨学金を同時に受給することです。例えば、日本学生支援機構奨学金の貸与を受けながら、法政大学独自の奨学金の給付を受けるようなケースです。民間奨学財団・地方公共団体の奨学金については、一人でも多くの方が奨学金を利用できるよう、原則、大学から推薦するのは一人一団体としています。ただし、経済困窮度が高い場合、まれに2つ以上の奨学金に推薦・採用されることもあります。

なお、併願・併給の条件は奨学金ごとに異なります。必ず募集要項で確認のうえ申請してください。

奨学金を申請する前に

自身の経済状況を把握し、どれくらいの経済的支援が必要なのか考えてみましょう。

奨学金を受けたいと思った場合、なぜ奨学金が必要なのか、どのくらいの額が必要なのか、具体的にどのように使うのか等について十分考えることが必要です。そのためには、自分の学費の納入状況および家計全体の状況等自分自身を取り巻く経済状況の把握は欠かせません。ご家庭で、家計の状況や経済的計画について話し合っておいてください。

貸与型奨学金を受給した場合、返還するのは卒業後の自分自身です。

日本学生支援機構奨学金を始めとした貸与型奨学金は卒業後に返還の義務が生じます。必要以上に借りすぎにならないように注意してください。本人が返還を怠った場合には、連帯保証人、保証人などに返還請求がなされ、滞納者には、支払督促の申し立てから強制執行に至るまでの法的手続きがなされる場合があります。また、返還されたお金は再び後輩に貸与される資金となりますので、遅滞なく返還しなければなりません。後輩のためにも、責任を持って誠実に返還を行う心構えを持つとともに、将来の人生・生活設計を在学中からしっかり考えておきましょう。

奨学金を申請するのはあなた自身です。申請の準備は自分で行いましょう。

申請書等の記入は、学生本人が直筆で作成するものです。必ず学生本人が記入し、証明書類も親任せにせず、よく理解したうえで申請してください。申請書類の記載事項について確認を行います。家計状況や申請書類についてきちんと答えられるようにしておいてください。

奨学金に関する連絡は、原則としてすべて掲示により行います。

奨学金に関する連絡は、すべて掲示により行います。掲示を見落とししてしまうことで本人に不利益が生じることがありますので、掲示（ウェブサイト、HoppiiのWeb 掲示板含む）には常に注意を払ってください。各キャンパスの掲示場所は裏表紙に記載しています。

必ず学生本人が提出してください。

連帯保証人や友人等の代理提出は受理いたしません。

日本学生支援機構奨学金に関する窓口は、4月～6月は奨学金事務処理センター、7月以降は在籍するキャンパスの奨学金担当窓口になります。また、法政大学独自（学内）奨学金、民間財団奨学金、留学用奨学金に関する窓口は、在籍するキャンパスの奨学金担当窓口になります。上記以外では一切受け付けませんのでご注意ください。

受付期間外・受付時間外の申請は一切受け付けません。

奨学金の種類によって受付期間が異なりますので十分注意してください。万が一、やむを得ない事情で所定の期間内に申請できない場合は、事前に奨学金事務処理センター（4月～6月）または奨学金担当窓口へ相談してください。

所定の手続きを期限内に済ませなかった場合や書類に不備があった場合、選考から外れることがあります。

各自で必ずスケジュールを確認してください。申請書類に不備や誤りがある場合、選考から外れることがあります。提出書類は不備がないようになるべく早めに準備をし、万が一、やむを得ない事情で所定の期日に手続きができない場合は、事前に奨学金事務処理センター（4月～6月）または奨学金担当窓口へ相談してください。

奨学金の採用になった後でも、採用が取り消されたり、返金を求められたりする場合があります。

休学・退学（除籍を含む）・成績不振による留年・他の併給不可の奨学金の採用により奨学金の休

止、停止、廃止、採用取消や、給付又は貸与額の一部若しくは全部の返金が必要になる場合があります。虚偽の申請や奨学生としてふさわしくないと判断された場合（けん責・停学・退学含む）には、採用が取り消されたり、給付又は貸与額の一部若しくは全部の返金が必要になったりします。

法政大学で取り扱う奨学金の紹介

法政大学で取り扱う奨学金は大きく4つに分かれています。

1. 日本学生支援機構奨学金（旧日本育英会奨学金） **貸与型**
2. 国の修学支援新制度 **給付型と授業料・入学金減免**
3. 法政大学独自の奨学金（学内奨学金） **給付型**
4. 奨学財団奨学金・地方公共団体奨学金 **給付型もしくは貸与型**

1. 日本学生支援機構奨学金（貸与）

日本学生支援機構奨学金とは、国の育英奨学事業として独立行政法人日本学生支援機構により運営されている奨学金です。この奨学金は貸与型で、無利子貸与の「第一種奨学金」と有利子貸与の「第二種奨学金」の二種類があります。いずれも卒業後に返還の義務があります。春（4月）と秋（9月予定）に申し込みができます。

■ 定期採用

種別	募集時期	金額（月額）	期間	対象
第一種 （無利子）	4月 9月	自宅通学：20,000円・30,000円・40,000円・54,000円から選択 自宅外通学：20,000円・30,000円・40,000円・50,000円・64,000円から選択 〈2017年度以前入学者〉	卒業までの 最短修業年限	全学年
第二種 （有利子）		自宅通学：30,000円・54,000円から選択 自宅外通学：30,000円・64,000円から選択		
		20,000円・30,000円・40,000円・50,000円・60,000円・70,000円・80,000円・90,000円・100,000円・110,000円・120,000円から選択		

- ・ 奨学金種別や月額により所得の家計基準が異なります。詳しくは別冊「貸与奨学金案内（日本学生支援機構作成）」をご覧ください。
- ・ 第一種奨学金の月額は、国の修学支援新制度にも採用された場合、減額（0円も含む）される等、調整されます（P34参照）。

■ 緊急採用・応急採用（随時受付）

家計急変と認められる事由が12カ月以内に発生したものであれば、随時申し込みすることができます。詳細はP20を参照してください。

■ 短期留学用奨学金

本学の SA、OAS プログラムや派遣留学などに限り、3 カ月以上 1 年以内の短期留学のための奨学金があります（単位認定の無い私費留学には適用されません）。貸与額は日本学生支援機構奨学金の「第二種奨学金（有利子）」と同一です。

申請期間は留学の出発時期によって異なります。詳細は Hoppii の Web 掲示板「その他のお知らせ」を参照、または各キャンパスの奨学金担当窓口へお問い合わせください。

■ 学部卒業後の海外留学用奨学金

大学を卒業後、海外の大学院へ学位取得を目的とした進学を希望している人を対象にした日本学生支援機構奨学金「第二種奨学金（有利子）」の予約採用も扱っています。詳細は各キャンパスの奨学金担当窓口へお問い合わせください。

2. 国の修学支援新制度：日本学生支援機構奨学金（給付）と授業料・入学金減免

日本学生支援機構奨学金の給付奨学金と、国からの授業料・入学金の減免の両方が同時に受けられる国の支援制度です。春（4 月）と秋（9 月予定）に申し込みができ、採用されるには、学業基準、収入基準など、いくつかの基準を満たす必要があり、採用後も資格審査があります。申請は日本学生支援機構の給付奨学金と授業料減免を同時に行います。

■ 支援内容

学校種	区分 ※1	給付奨学金（月額）		入学金減免 （入学時のみ）	授業料減免 （年額） ※3
		自宅通学 ※2	自宅外通学		
私立大学	第 I 区分	38,300 円（42,500 円）	75,800 円	240,000 円	700,000 円
	第 II 区分	25,600 円（28,400 円）	50,600 円	160,000 円	466,700 円
	第 III 区分	12,800 円（14,200 円）	25,300 円	80,000 円	233,400 円

※1 区分は世帯構成や年収などによって変わります。第 I 区分は住民税非課税世帯が対象です。

※2 生活保護（扶助の種類は問いません）を受けている生計維持者と同居している人及び児童養護施設等から通学する人は、上表の（ ）内の金額となります。

※3 国際文化学部 2 年生は授業料減免額が異なります。

■ 家計急変採用（随時受付）

家計急変と認められる事由が 3 カ月以内に発生したものであれば、随時申し込みすることができます。詳細は P20 を参照してください。

3. 法政大学独自の奨学金（学内奨学金）（給付）

法政大学独自の奨学金には、成績等、優れた業績をおさめた学生を表彰するための奨学・奨励金制度と、経済的困窮により学業継続が困難と思われる学生のための経済支援の奨学金があります。

これらの奨学金はいずれも返還不要の給付型です。採用は単年度のみで過去の採否に関係なく毎年申請可能です。当該年度中に休学・停学・退学・除籍等の学籍異動があった場合には、返還の義務が生じます。

■ 経済的支援を目的とした奨学金

奨学金の名称	金額（年額）	採用予定者数	採用学年	募集 予定期	問合せ先	応募・採用条件
6月一括して募集する奨学金（P37・38を参照）	鈴木勝喜奨学金	50万円を上限	30名	2~4年生	6月	<p>学業成績が極めて優れ、教育上経済的援助が必要な者（留学生を除く。ただし株式会社エイチ・ユー奨学金は留学生も対象とする）</p> <p>修得単位数基準は、前年度の修得単位数が教職資格科目を除き35単位以上（ただし理工系学部の4年生は30単位以上）、その中でも特に成績が優れ、かつ経済的に非常に困難な者を採用</p>
	福田明安奨学金	30万円を上限	若干名			
	一般社団法人法政大学校友会奨学金	文系25万円 理工系30万円を上限				
	学友会奨学金	文系25万円 理工系30万円を上限				
	大成建設株式会社奨学金	文系25万円 理工系30万円を上限				
	法政大学後援会クラブ奨学金	25万円を上限				
	桑田道子奨学金	25万円を上限	40名程度			
	株式会社エイチ・ユー奨学金	文系20万円 理工系25万円を上限				
	法政大学サポーターズ奨学金	20万円を上限	50名程度	1~4年生	6月 (秋入学者は10月)	<p>学業成績が優れ、教育上経済的援助が必要な者。新1年生は全員申請可能。</p> <p>2年生以上の申請資格は、前年度の修得単位数が、教職資格科目を除き30単位以上（ただし理工系学部の4年生は25単位以上）で、前年度のGPAが2.1以上の者</p>
	新・法政大学100周年記念奨学金	文系20万円 理工系25万円	170名程度			
	法政大学評議員・監事奨学金	25万円を上限	若干名	1年生	6月	<p>1年次入学者で関東1都6県以外の出身の経済的援助が必要な自宅外通学生（留学生を除く）</p> <p>1年次入学者で経済的援助が必要な者。新1年生は全員申請可能（留学生を除く）。</p>
	公益財団法人日本厚生文化振興財団記念奨学金	25万円を上限				
	法政大学後援会支部出身学生支援奨学金	20万円を上限				
法政大学吉田育英会奨学金	文系20万円 理工系25万円	若干名	1~4年生	10月	<p>帰国生のための入試で入学した者のうち、学業成績が優れ、教育上経済的援助が必要な者</p>	

※前表の奨学金は、P16「4. 民間奨学財団奨学金 給付型奨学金 (1)」に記載されている奨学金との併給ができない場合があります。

※「株式会社エイチ・ユー奨学金」「新・法政大学 100 周年記念奨学金」について、留学生はグローバル教育センターへ問い合わせてください。

※「大成建設株式会社奨学金」受給者は、大成建設株式会社あての奨学金受給報告書の提出を求められます。

※「法政大学サポーターズ奨学金」「法政大学評議員・監事奨学金」受給者は、寄付者へのメッセージ等の提出を求められます。

※奨学生の集いが開催された場合、奨学生は参加する必要があります。

■ 冠奨学金

寄付者の名称を冠として設立された給付型の奨学金制度です。

奨学金の名称	金額 (年額)	採用予定者数	採用学年	募集 予定期	問合せ先	応募・採用条件
牧野奨学金	25 万円	若干名	2~4 年生	10 月	学生センター厚生課	文学部に在籍し、学業成績が優れ、教育上経済的援助が必要な者
法政大学経営学部 赤坂優奨学金	25 万円	若干名	2~4 年生	4 月	経営学部	経営学部に在籍し、起業に強い関心を有する学業成績が優秀な者
法政大学現代福祉学部 和ちゃん奨学金	15 万円	若干名	2・3 年生	7 月	現代福祉学部	現代福祉学部に在籍し、学業成績が優れ、障がい者福祉に強い関心を有する者
法政大学 大成建設株式会社 ベトナム友好奨学金	授業料相当額	若干名	入学前	—	グローバル教育センター国際支援課	デザイン工学部(建築学科・都市環境デザイン工学科)又はデザイン工学研究科(建築学専攻、都市環境デザイン工学専攻)に在籍しているベトナム人留学生が優先的に採用されます。
株式会社エイチ・ユー 航空操縦学専修奨学金	35 万円	6 名	3 年生	10 月	理工学部 航空操縦学担当	航空操縦学専修 3 年で事業用課程の訓練を受ける教育ローンを借用している者支給、申請条件は航空操縦学担当に問い合わせてください。

P10 に掲載の鈴木勝喜奨学金、福田明安奨学金、一般社団法人法政大学校友会奨学金、大成建設株式会社奨学金、法政大学後援会クラブ奨学金、桑田道子奨学金、株式会社エイチ・ユー奨学金、法政大学サポーターズ奨学金、法政大学評議員・監事奨学金、公益財団法人日本厚生文化振興財団記念奨学金、法政大学後援会支部出身学生支援奨学金、法政大学吉田育英会奨学金も冠奨学金です。

P21 に掲載の法政大学後援会奨学金、林 忠昭奨学金、法政大学生生活協同組合奨学金、新谷 皇奨学金も冠奨学金です。

■ 私費外国人留学生対象の奨学金

奨学金の名称	金額 (年額)	採用予定者数	採用学年	募集 予定期	問合せ先	応募・採用条件
法政大学国際交流基金 (H I F) 外国人学部留学生奨学金	文 系 20 万円 理工系 25 万円	15 名程度	2~4 年生	—	グローバル教育センター国際支援課	学部在籍する学業・人物ともに優秀な私費外国人留学生
法政大学指定国留学生 奨学金	30 万円	10 名程度	1 年生	9 月	グローバル教育センター国際支援課	ブルネイ、カンボジア、インドネシア、ラオス、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナムのいずれかの国からの優秀な私費外国人留学生

■ 学業、スポーツ、芸術、ボランティア活動など各分野で優秀な学生を奨励する制度

以下の奨学金は、学業・スポーツなどの各分野で活躍した学生を奨励するもので、家計状況は関係ありません（チャレンジ法政奨学金を除く）。

奨学金の名称	金額（年額）	採用予定者数	採用学年	募集 予定期	問合せ先	応募・採用条件
チャレンジ法政奨学金（入試出願前予約採用型）	文系 38 万円 理工系 43 万円	200 名	1 年生 ※出願前に決定	—	学生センター厚生課	東京都・神奈川・埼玉・千葉県以外の国内高等学校または中等教育学校出身者で、各申請資格を満たす者。入試出願前に採用が決定し、合格し、入学した者に給付する。
成績最優秀者奨学金	30 万円	300 名	2～4 年生	—	—	各学部 2～4 年生の前年度成績上位者（指名制）。学部ごとの採用数は学部定員比による。
認定海外留学奨学金	30 万円 半期留学は半額	15 名以内	2～4 年生	5 月・ 12 月	グローバル教育センター国際交流課	単位認定が受けられる本学の認定海外留学生採用者には、別途「後援会認定海外留学奨学金」10 万円が支給されます（半期留学は半額）。
「開かれた法政21」奨学・奨励金 スポーツ奨励金	右記(1)の場合 40 万円 右記(2)(3)の場合 20 万円	応募・採用条件を満たす者	1～4 年生	12 月	市ヶ谷体育課	原則として体育会に所属し、当該年度に次の(1)～(3)のいずれかの実績を残した者 (1)オリンピック競技大会、パラリンピック競技大会、アジア競技大会、ユニバーシアード競技大会及び各競技の世界選手権大会のいずれかに日本代表として選出された者 (2)全日本選手権大会又は全日本学生(大学)選手権大会で優勝した者 (3)年齢別世界選手権大会に日本代表として選出され試合に出場した者 ※体育会に所属していない者は、オリンピック競技大会及びパラリンピック競技大会にて実施される競技種目において、前の(1)～(3)のいずれかに該当する者とする。
学術・文化奨励金	30 万円を上限	20 名（団体）以内	1～4 年生	11 月	市ヶ谷・多摩・小金井学生生活課	学術・研究・ボランティア活動・文化・芸術・芸能・スポーツ等の分野で秀でた業績をあげた者または団体。スポーツ分野は体育会以外・オリンピック競技以外の者
指定試験合格者奨励金	40 万円	応募・採用条件を満たす者	1～4 年生	11 月	学生センター厚生課／多摩・小金井学生生活課	当該年度に司法試験予備試験、公認会計士試験、国家公務員採用総合職試験、税理士試験(全科目合格)、弁理士試験、司法書士試験に合格した者

(前表のつづき) 学業、スポーツ、芸術、ボランティア活動など各分野で優秀な学生を奨励する制度

奨学金の名称		金額 (年額)	採用予定者数	採用学年	募集 予定期	問合せ先	応募・採用条件
L・U奨学金	L・Uキャリアアップ奨励金	5万円	応募・採用条件を満たす者	1~4年生	6月・1月	学生センター厚生課/ 多摩・小金井学生生活課	当該年度に気象予報士試験、行政書士試験、高度情報処理技術者試験(プロジェクトマネージャ試験、システムアーキテクト試験、ITストラテジスト試験、ITサービスマネージャ試験、エンベデッドシステムスペシャリスト試験、データベーススペシャリスト試験、ネットワークスペシャリスト試験、システム監査技術者試験)、情報処理安全確保支援士試験、社会保険労務士試験、税理士試験(複数科目合格者に在学中1回のみ給付)、中小企業診断士試験、通訳案内士試験、不動産鑑定士試験に合格した者
	団体スポーツ奨励金	1. 団体競技の場合 優勝 100万円 準優勝 50万円 ベスト4 25万円 2. 個人競技における団体種目の場合 優勝 50万円 3. 個人競技における団体戦で種目別の場合 優勝 20万円 ※ただし、3種目以上の優勝の場合でも上限は1部につき50万円とする。 また、総合優勝の場合は50万円とする。	応募・採用条件を満たす団体	1~4年生	12月	市ヶ谷体育課	【体育会対象】 団体スポーツにおいて優れた成績を収めた団体 ※団体競技の場合: 全日本学生(大学)選手権レベル以上の大会で優勝または準優勝またはベスト4の成績をおさめたチーム ※個人競技における団体戦及び団体戦で種目別の場合: 全日本学生(大学)選手権レベル以上の大会で優勝したチーム (注)対象の競技、大会は保健体育センターに問い合わせてください。
派遣留学奨学金		派遣先により A. 100万円 B. 70万円 半期留学は半額	応募・採用条件を満たす者	3・4年生	6月・10月	グローバル教育センター国際交流課	派遣留学に関する詳細については左記に問い合わせてください。 給付金のうち20万円は後援会からの助成額です。
法政大学グローバルキャリア支援基金による海外留学支援奨励金		50万円 (条件付入学者は25万円) 半期留学は半額	若干名	2~4年生	5月・12月	グローバル教育センター国際交流課	認定海外留学に決定した者のうち、海外一流大学の正規課程に入学許可・条件付入学許可を受けた者
法政大学海外留学ファースト・チャレンジ奨励金		5万円を上限	40名程度	1~2年生 (出願時)	5月・9月・11月	グローバル教育センター国際交流課	夏季、冬季及び春季休業期間中に学外機関主催の海外留学・研修プログラム(オンライン形式含む)に参加・修了した者
法政大学グローバル奨学支援金		文系 20万円 理工系 25万円	3名程度	2~4年度	9月	グローバル教育センター国際支援課	経済的な事情により学業の維持が困難である在留資格「家族滞在」を有する外国籍学生

■ 各学部独自の奨学・奨励金

以下の奨学金は各学部で実施しているものです。募集・選考等については各学部事務に直接お問い合わせください。

奨学金の名称	金額（年額）	採用予定者数	採用学年	募集 予定期	問合せ先	応募・採用条件
文学部英文学科 SA 奨学金	(夏期)5万円程度 (秋学期)20万円程度 SA 先毎の人数により変動あり	(夏期)25名 (秋学期)28名	(夏期) 1~4年生 (秋学期) 2~4年生	—	文学部	SA 参加決定者で、審査の結果承認された者
文学部哲学科「国際哲学特講」履修に伴う海外体験学習実習費補助金	5万円を上限に実習費等の25%まで	20名以内	2~4年生	—		哲学科生のうち、「国際哲学特講」海外研修参加者（「国際哲学特講」は定員制で20名まで履修可能）
経営学部 SA 奨学金	前年度旅費総額の30%程度	12名 (2019年度実績)	2~4年生	—	経営学部	SA 参加決定者のうち、学業成績が優れている者
経営学教育・研究振興基金 成績優秀者奨励賞	10万円	3名	4年	—		3年次修了時点で120単位以上(教職・資格科目を除く)を修得した東京都、埼玉県、神奈川県、千葉県以外の道府県出身の累積成績優秀者〔指名制〕
国際文化学部 SA 奨学金	(A) 25万円 (B)(C) 60万円を上限に SA 先毎に決定	(A) 全員 (B) 38名 (C) 4名 (2022年度実績)	当該年度 SA 参加者	6月	国際文化学部	(A) SA参加決定者全員 (B) (A)のうち特に学業成績が優れ、教育上経済的援助が必要な者((A)に加算) (C) (A)のうち特に教育上経済的援助が必要な者((A)に加算)
国際文化学部 SJ 奨学金	10万円を上限に実費支給	全員	当該年度 SJ 参加者	—		SJ 参加決定者全員(外国人留学生) (SJ とは国際文化学部の外国人留学生を対象にした国内研修制度(スタディ・ジャパン)です)
人間環境学部 SA 奨学金	SA 費用総額の30%程度	10名程度	当該年度 SA 参加者	—	人間環境学部	SA 参加決定者で、審査の結果承認された者
人間環境学部 社会人奨学金	当該年度の授業料半額相当額	5名	1~4年生	7月		社会人入学者のうち、学業成績が優れ、教育上経済的援助が必要な者
人間環境学部 海外フィールドスタディ奨励金	9万円を上限とし、研修費等の50%まで	55名程度	当該年度 海外 FS 参加者	—		海外フィールドスタディへの参加に強い意志を持ち、選考により決定した者 本奨励金の給付は在籍中、1回限りとする
キャリアデザイン学部 キャリアアップ奨励金	受講料等の補助： 区分 A 上限 20万円/区分 B 上限 5万円 受験料等の補助： 上限 2万円 ※上限額の変更の可能性あり	40名程度	1~4年生	6月	キャリアデザイン学部	給付対象となる講座・資格等を修了もしくは資格を取得した者(左記、上限の範囲内で一部又は全部を補助)
キャリアデザイン学部 「海外キャリア体験学習」 実習費補助金	20万円を上限とし、実習費等の50%まで	各コース 10名	2~4年生	—		キャリア体験学習事前指導(国際)およびキャリア体験学習(国際)履修者
キャリアデザイン学部 体験型実習科目に係る 実習費補助金	上限 2万円。 詳細はキャリアデザイン学部にお問い合わせください。	100名程度	2~4年生	—		「キャリア体験学習」「キャリアサポート実習」「地域学習支援Ⅱ」履修者
キャリアデザイン学部 SA 奨学金	旅費総額の30%程度	10名程度	2~4年生	—		SA 参加決定者のうち、学業成績が優れている者

(前表のつづき) 各学部独自の奨学・奨励金

奨学金の名称	金額(年額)	採用予定者数	採用学年	募集予定期	問合せ先	応募・採用条件
GIS(グローバル教養学部) OAS 奨学金	(A)短期:50万円 長期:100万円 (B)短期:10または 20万円 長期:10または 40万円	(A)全員 (B)20名程度	当該年度 OAS 参加者	—	GIS(グ ロー バル 教 養 学 部)	(A)OAS 参加決定者全員 (B)(A)のうち特に学業成績が優れて いる者 (A)に加算)
経済学部 SA 奨学金	前年度旅費総額 の30%程度	42名程度	当該年度 SA 参加者	—	経済学部	SA 参加決定者のうち、学業成績が優れ ている者
社会学部 SA 奨学	旅費総額の 30%を上限と する金額	30名程度	当該年度 SA 参加者	—	社会学部	SA 参加決定者のうち、学業成績が優れ ている者
現代福祉学部 国内研修奨励金	3万円を上限に 交通費等の相 当額	約30名	1~4年生	—	現代福祉 学部	研修計画が学部審査を通過した者 研修終了後、レポート提出あり
現代福祉学部 海外研修奨励金	20万円を上限 に研修費等の 60%まで	30名 ※	2年生	—		研修参加への強い意志を持つ者の うち、学業成績が優れ、選考試験により 参加が決定した者。2023年度海外研修 実施可否については現代福祉学部事務 課にお問い合わせください。 ※2023年度は新型コロナウイルス感 染症の影響により、3・4年生も対象。 各学年定員10~20名を予定。
理工系学部 教育・研究振興基金奨励金	5万円	各学科 1名	3年生	—	理工系各 学部	2年次までの累積成績優秀者【指名制】
理工学部 SA 奨学金	10または15万円	30名程度	1~4年生	—	理工学部	SA 参加決定者のうち、学業成績が優れ ている者
生命科学部 SA 奨学金	10または15万円	20名程度	1~4年生	—	生命科学 部	SA 参加決定者のうち、学業成績が優れ ている者
スポーツ健康学 海外演習奨励金	旅費総額の 30%程度	22名	2・3年生	—	スポーツ 健康学部	スポーツ健康学海外演習参加決定者

4. 民間奨学財団奨学金（給付または貸与）・地方公共団体奨学金（貸与）

以下の表は、過去に大学へ募集があった団体の抜粋です。年度によって、募集がない場合や申請資格等が変更になることがありますので、希望者は、法政ポータルサイト Hoppii の Web 掲示板にある「その他のお知らせ」で、申請資格や締切日などを確認し申請してください。募集は4月上旬に集中します。採用後は、奨学金行事への参加や定期的な報告書の提出等を求められる場合がありますので、奨学生としての自覚を持って行動できる方が対象です。

また、他の奨学金との併給を認めていない場合があります。詳細は、各団体の募集要項等を参照してください。

■ 給付型奨学金 返還不要

（1）大学で面接を行い、各団体への推薦者を決定するもの（給付）

奨学団体の名称	設立経緯	申請資格	給付月額	2022年度 推薦者数 採用者数
アイザワ記念育英財団	学業優秀、品行方正で経済的理由により修学困難な学生に奨学援助を行う	3年生以上	30,000円	1名 0名
エフテック奨学財団	株式会社エフテックによる寄付により設立	2年生以上	30,000円	2名 1名
エンプラス教育振興財団	株式会社エンプラスにより設立。科学技術等担う人材育成を行う	2～4年生	50,000円	3名 3名
小田急財団 (安藤記念奨学金)	小田急沿線を中心とする地域社会において、その地域社会の健全な発展に寄与することを目的としている	1年生のみ	20,000円	2名 2名
オーディオテクニカ 奨学会	株式会社オーディオテクニカの創設者・松下秀雄・和子夫妻の寄付により設立	都内在住の理工学を学ぶ 2年生以上	20,000円	2名 2名
OBC 和田財団	社会に貢献しうる人材育成の一助を担うことを目的として設立	2年生	40,000円	1名 1名
小原白梅育英基金	城南信用金庫の理事長・故小原鐵五郎氏の遺志により設立	1年生のみ	50,000円	4名 4名
笠原奨学財団	(旧)同栄信用金庫理事長・故笠原慶彰氏により設立	1年生のみ	20,000円	1名 1名
樫山奨学財団	株式会社オンワード樫山の創業者・故樫山純三氏の私財供出により設立	1年生のみ	40,000円	4名 4名
川本・森奨学財団	日本電気(株)の創設者・故川本種三郎氏の遺志により設立された	1～4年生	25,000円	1名 1名
川村育英会	川村喜十郎氏により設立。学費の支弁が困難で学業優秀、品行方正な方	2年生	30,000円	0名 0名
国土育英会	経済的な理由により修学が困難な人を擁護する目的で設立	1～4年生	18,000円	1名 0名
埼玉学生誘掖会	実業家の故澁澤榮一氏、林学博士の故本多静六氏らにより、社会に有用な人材育成を目的に設立	埼玉県出身の1年生	年額250,000円	1名 1名
CTC 未来財団	コロナ禍の影響により修学継続が困難な方向けに設立	1～4年生	一括200,000円	2名 2名
篠原育英会	学費の支援が困難で学業優秀、チャレンジ精神溢れる方	1～4年生	25,000円 (採用年度限り)	3名 3名
春秋育英会	日本火災海上保険株式会社元社長斉田高三氏が私財を提供し設立	1～4年生	30,000円 (うち10,000円は貸与)	5名 5名
松栄奨学財団	三信電気株式会社の創立35周年を記念して、同社会長松永栄一氏が公益信託として設立した	理工・情報科学部 2年生	50,000円	0名 0名
末延財団	法学者・故末延三次氏によって設立	英米法の専任教員をおく 法学部の3年生	年額600,000円	5名 5名
住本育英会	株式会社東京スタイルの創設者・故住本保吉氏の遺志に基づいて設立	1年生のみ	20,000円	2名 2名
玉野教育基金	向学心がありながら、経済的理由により修学が困難な者に対し、修学に必要な学費金を給付して奨学援助を行い、将来社会に有用な人材を育成することを目的として設立	1年生のみ	30,000円	3名 2名
中部(なかべ)奨学会	日本の水産界の先覚者である中部幾次郎氏の意志を引き継ぎ、中部謙吉氏により設立	1～4年生	35,000円	4名 0名
中村積善会	篤志家故中村静尾氏の遺志により設立	1～4年生	30,000円	6名 6名
日新製糖奨学育英基金	日新製糖株式会社及び故森永為貴氏とその一族の出捐により設立	都内在住で理工系学部の 3年生以上	30,000円	0名 0名
日本証券奨学財団	社団法人日本証券業協会の発足に伴い各社の基金拠出により設立	2年生のみ	自宅35,000円 自宅外45,000円	4名 4名

(前表のつづき) 大学で面接を行い、各団体への推薦者を決定するもの(給付)

奨学団体の名称	設立経緯	申請資格	給付月額	2022年度 推薦者数 採用者数
野崎わかば会	情報化社会のさらなる発展に向けた人材の育成および教育環境の充実に目的として設立	情報科・理工学部 3年生	30,000円	3名 0名
林レオロジー記念財団	「食品レオロジーの応用工学」をテーマに人材育成を図り、日本の食品産業の発展に寄与することを目的として設立	理工・生命科学部 3・4年生	30,000円	0名 0名
平山教育財団	株式会社電波新聞社と本社創業者故平山秀雄氏の出捐により設立	都内在住の1年生	10,000円	0名 0名
フジシールパッケージング教育振興財団	株式会社フジシールインターナショナルの創業者・藤尾正明・弘子夫妻の出捐により設立	理工・デザイン工学部 1年生	50,000円	0名 0名
古野給与奨学金	ジャーナリストあるいはジャーナリズム研究者を目指す人材育成を行う	3年生	40,000円	0名 0名
前澤育英財団	前澤工業株式会社創業40周年を記念し、同社創業者故前澤慶治氏とその遺族および前澤化成工業株式会社の関係者により設立	1年生のみ	35,000円	5名 5名
マース奨学金	株式会社マースエンジニアリングにより設立 品行方正、成績優秀な方	2~4年生	50,000円 (採用年度限り)	3名 3名
松原奨学財団	経済的に就学困難な学生を支援し、情報化社会の発展に向けた人材育成に寄与するために設立	2~3年生	30,000円	5名 2名
三菱UFJ信託奨学財団	三菱UFJ信託銀行の元社長・故山室宗文氏の功績を記念して設立された	法・経済・社会・経営学部 2・3年生	35,000円	6名 6名
吉田育英会<マスター21>	YKKグループの創業者吉田忠雄氏の発意により設立	大学院で自然科学系分野を専攻する予定の4年生	年額2,500,000円	0名 0名

(2) 申請書類を大学で取りまとめて、各団体に提出するもの(給付)

奨学団体の名称	設立経緯・申請資格等	給付月額	2022年度 推薦者数 採用者数
アドヴァン山形育英会	自らの夢や目標に向かって学ぶ意欲がありながらも経済的理由で学業に専念できない者に奨学援助を行い、青少年の健全育成に寄与するために設立	30,000円	1名 1名
唐神基金	社会に貢献する有用人材の育成を目的としている。観光業や宿泊業に興味がある者	年額240,000円	2名 0名
ギオン芸術スポーツ振興財団	株式会社ギオンにより設立 芸術およびスポーツ分野で活躍する方	採用時一括 200,000円	1名 1名
G-7奨学財団	学業優秀で経済的理由により学業継続が困難な方	上限100,000円	7名 0名
JPC奨学財団	我が国の革新的な技術、学術の発展に寄与する人材の育成を目的とし、理工学を学ぶ資質優秀な学生に奨学援助を実施	30,000円	1名 0名
TAKEUCHI 育成奨学金	長野県出身理工系の学生及び長野県内の理工系学生で学資支弁が困難な方	60,000円	0名 0名
ナガワひまわり財団	学業優秀、品行方正で経済的理由により修学困難な学生に奨学援助を行う	30,000円	0名 0名
信田(のぶた)福祉財団	障がい者の自立、社会参加を促進・福祉向上を行う	50,000円	1名 0名
ひよこ奨学財団	エスケー(株)により設立。自然科学、環境技術の分野を学ぼうとする学生に対する奨学金	30,000円	1名 1名
ホリプロ文化芸能財団	卒業後は、エンターテインメント業界でプロデューサー、演出家、ディレクター、マネージャーなどを志す者	30,000円	5名 5名
丸和財団	物流及び流通経済を学ぶ学生で、学業優秀でありながら経済的理由により就学が困難な学生に対する修学支援	50,000円	2名 2名
守谷(もりたに)育英会	株式会社守谷商会の70周年を記念して設立	120,000円	5名 0名

(3) 申請書類を各自で直接、各団体に提出するもの(給付)

奨学団体の名称	設立経緯・申請資格等	給付月額
池田育英会	愛媛県西予市出身の工学博士・池田佐喜男氏が私財を伊予銀行に信託して設立 愛媛県内の高校卒業者または愛媛県内に居住する方の子弟で2年生以上	17,000円
井上和子奨学金(人間塾)	日本の将来を担う若者の育成を理念に掲げて設立 30歳未満の日本国籍の方。他の給付型の奨学金との併給はできない	100,000円 (原則採用年度限り)
エイブル文化奨学財団	社会に貢献する人材の育成に寄与することを目的としている	年額100,000円
CWAJ(カレッジ・ウイメンズ・アソシエーション・オブ・ジャパン)	視覚障がい学生奨学金などがある。応募の詳細は、CWAJウェブサイト (http://www.cwaj.org)の奨学金のページを確認してください	年額150万円等 *奨学金の種類により異なる

(前表のつづき) 申請書類を各自で直接、各団体に提出するもの(給付)

奨学団体の名称	設立経緯・申請資格等	給付月額
キーエンス財団	新1年生で、募集年度の4月1日現在、20歳以下の方	100,000円
寿財団	経済的理由で学費の支弁が困難な3年生で、募集年度4月1日現在で25歳以下の方	40,000円
重田教育財団	海外の大学又は大学院へ入学が決定している者への奨学金	200,000円
篠原欣子記念財団	社会福祉国家資格の取得が可能となる学部(本学の場合は現代福祉学部が該当)1年生又は3年生	30,000円 (2年間)
ダイオーズ記念財団	大久保真一氏の功績を顕彰し、社会の健全な振興に資することを目的として設立	10,000円
朝鮮奨学会	30歳未満の韓国籍・朝鮮籍で特別永住権等の方 2年生以上	25,000円
ツツミ奨学財団	堤征二氏および株式会社ツツミの拠出金により設立	45,000円
戸部眞紀財団	化学、食品化学、芸術学、体育学、経営学を専攻する3年生以上の学部学生	50,000円
中島記念国際交流財団	海外の大学院に留学する日本人学生に対する奨学援助で対象分野は情報科学、生命科学、経営科学	200,000円他
似鳥国際奨学財団	グローバル人材育成を目指し、経済的援助を行う	自宅 50,000円 自宅外 80,000円
野島財団	2年生で学業に熱意をもって取り組み、社会貢献意欲が高い方	50,000円
原・フルタイムシステム工学育英奨学金	工学系の学部3年生に対する奨学援助	40,000円
ヤマハ発動機スポーツ振興財団	「スポーツチャレンジ(体験/研究)助成」。詳細および応募要項等はヤマハ発動機スポーツ振興財団のウェブサイト	助成種類により異なる
ヨネックススポーツ振興財団	専攻するスポーツ種目において、自他ともに認める力量がある方。または青少年スポーツ振興のために指導者を目指している方。ただし、申請時に30歳未満であること。給付期間は1年間。	50,000円以内 (採用年度限り)

■貸与型奨学金 返還必要

(1) 大学で面接を行い、各団体への推薦者を決定するもの(貸与)

奨学団体の名称	設立経緯・申請資格等	貸与月額	2022年度
			推薦者数 採用者数
中村積善会	篤志家故中村静尾氏の遺志により設立 給付型の中村積善会奨学金との併給不可	80,000円 (うち30,000円は給付)	3名
			3名
関育英奨学金	関濤氏の発意により設立	30,000円	0名
			0名

(2) 申請書類を大学で取りまとめて、各団体に提出するもの(貸与)

奨学団体の名称	設立経緯・申請資格等	貸与月額	2022年度
			推薦者数 採用者数
アキレス育英会	アキレス株式会社により、有為な人材の育成を目的に設立 1年生のみ	自宅 30,000円 自宅外 40,000円	0名
			0名
石川県教育委員会	石川県内に3年以上居住する方の子弟 日本学生支援機構奨学金の貸与を受けていない方	44,000円	1名
			1名
茨城県教育委員会	茨城県内に居住する方の子弟 日本学生支援機構奨学金の貸与を受けていない方	自宅 36,000円 自宅外 40,000円	0名
			0名
大堀秀夫記念育英財団	福井県出身の優秀な学生への修学援助	40,000円	0名
			0名
川崎市教育委員会	保護者が川崎市に一年以上居住している1年生のみ	38,000円	0名
			0名
富山県教育委員会	富山県内に保護者等が住所を有すること 市町村や民間団体等の貸与型の奨学金を受けていない方 日本学生支援機構奨学金の貸与を受けていない方(特例で認める場合あり)	自宅 45,000円 自宅外 51,000円	0名
			0名
福島県教育委員会	福島県内の高校を卒業した人など 他の貸与型の奨学金を受けていない方	40,000円	0名
			0名
山口県ひとつくり財団	山口県内に生活の本拠を有する方の子弟 日本学生支援機構やその他の貸与型の奨学金を受けていない方	52,000円	0名
			0名

(3) 申請書類を各自で直接、各団体に提出するもの(貸与)

奨学団体の名称	設立経緯・申請資格等	貸与月額
あしなが育英会	病気、災害、自殺などで保護者を亡くしたり、重度後遺障害で働けなくなったりした家庭の方	一般 70,000 円 特別 80,000 円 (うち 30,000 円は給付)
大田区福祉部	保護者が大田区に一定期間居住している方	44,000 円以内
沖縄県国際交流・人材育成財団	沖縄県に住所を有する方の子弟 日本学生支援機構やその他の団体から奨学金の貸与または修学資金の貸与を受けていない方	60,000 円
芸備協会	広島県出身者	20,000 円
交通遺児育英会	保護者等が道路における交通事故により死亡、または著しい後遺障害により働けないなど、学費の支払が困難な 29 歳までの方	40,000 円 50,000 円 60,000 円 から選択
上越市教育委員会	上越市、妙高市、糸魚川市に 3 年以上住所を有し、そこに所在する中学校または高等学校を卒業した方	70,000 円
常磐奨学会	福島県いわき市、茨城県北茨城市及びその周辺地域居住者の子弟	文系 30,000 円 理工系 35,000 円
トヨタ女性技術者育成基金	理系学部在籍する 1 年次の女子学生に対し、指定された金融機関からの借入をした場合に、条件に応じて元金や利息の給付をする	年額 600,000 円 (利息等の給付)
新潟市教育委員会	新潟市内に住所を有する方の子弟	年額 400,000 円
日本通運育英会	日本通運株式会社により社会に貢献する有用な人材を育成することを目的として設立。 1・2 年生に限る	30,000 円

家計急変時の奨学金

主たる家計支持者の失職・破産・会社の倒産・病気・死亡等または風水害による被災により家計が急変し、奨学金の必要が生じた際に申し込むことができる制度です。他の法政大学独自の経済的支援を目的とした奨学金（P37・38）との併給も可能です。

奨学金を希望する場合は、各キャンパス奨学金担当窓口へ相談してください。

国の修学支援新制度 給付+授業料減免

春と秋の定期採用とは別に、家計急変採用は随時申し込みを受け付けています。家計急変と認められる事由発生から3カ月以内（家計急変の事由が入学前に発生していた場合は、入学後3カ月以内）に申請する必要があります。様々な要件を満たす必要があり、採用後も定期的に書類の提出が求められます。

対象は予期出来ない事由により家計が急変した学生で、定期採用時と同等の要件、学業成績、家計（所得・資産）等定められた基準を満たした学生となります（P33参照）。

申し込みは大学を通じて行い、大学で事情を確認したうえで日本学生支援機構に推薦しますが、審査には通常3カ月程度かかること、また、申請者が必ず採用されるとは限りませんので、審査期間中や不採用の場合の対応も用意しておいてください。

採用された場合は、定期採用と同様に支援区分により給付奨学金と授業料の減免が決定します（P33参照）。定期採用では、毎年10月の年1回に支援区分見直しが行われるのに対し、家計急変採用の場合は、3カ月ごとに支援区分の見直しが行われるため、収入証明書等の必要書類を日本学生支援機構に定期的に提出する必要があります。

対象となる急変事由などの詳細については、日本学生支援機構のウェブサイトをご覧ください。

[日本学生支援機構 給付奨学金 家計急変](#) [検索](#)

日本学生支援機構奨学金 貸与

家計急変と認められる事由が発生してから12カ月以内であれば随時申し込みすることができます。大学で事情を確認した上で日本学生支援機構へ推薦しますが、審査の結果必ず採用されるとは限りません。申請資格等詳細については、奨学金担当窓口へ確認してください。

（1）緊急採用奨学金（無利子）

貸与額は日本学生支援機構奨学金の「第一種奨学金」と同一です。貸与開始月は家計急変の事由が生じた月以降で申込者が希望する月とし、単年度限りの貸与となります（緊急採用奨学金継続願の提出により単年度毎に貸与継続が認められる場合があります）。

（2）応急採用奨学金（有利子）

貸与額は日本学生支援機構奨学金の「第二種奨学金」と同一です。貸与開始月は家計急変の事由が生じた月以降で申込者が希望する月とします。ただし、家計急変の事由が生じた月が5月以降の場合は、同じ年度の4月までさかのぼることができます。卒業時まで貸与可能です。

日本学生支援機構 JASSO 災害支援金 給付

自然災害や火災などにより、学生本人やその生計維持者が現に住んでいる家が、半壊（半流出・半埋没及び半焼失を含みます）以上の被害を受けたり、床上浸水となったり、自治体からの避難勧告等が1か月以上続いたりした方に、日本学生支援機構から10万円が給付されます。大学を通じて申請します。

一般財団法人全国大学生協連奨学財団 たすけあい奨学制度 給付

扶養者を亡くし経済的に学業を続けることが困難になっている学生に対して、緊急援助として返済不要の10万円を給付することで、学業継続を応援する制度です。財団に直接申請します。制度の詳細および問い合わせは、財団ウェブサイトからお願いします。

学内奨学金 給付

家計が急変し、その事由が発生した月から12カ月を超えない期間内に大学納付金を納入できない方を対象に年2回（6月・11月）募集をおこなっています。6月に一括して募集する学内奨学金との併給が可能です。

奨学金の名称	金額（年額）	採用予定者数	採用学年	募集予定期	問合せ先	応募・採用条件
法政大学 後援会奨学金	当該期の大学納付金相当額（第1期または第2期の授業料、実験実習料、教育充実費）を上限	若干名	1~4年生	6月・11月	学生センター 一厚生課／ 多摩・小金井 学生生活課	主たる家計支持者である保証人（親）の死亡または離別、失職、病気・事故、災害により家計が急変し、その事由が発生した月から12カ月を超えない期間内に大学納付金を納入できない者であり、過去に本奨学金の給付を受けたことのない者
林 忠昭奨学金	文系30万円 理工系35万円を上限					家計が急変し、その事由が発生した月から12カ月を超えない期間内に大学納付金を納入できない者であり、過去に本奨学金の給付を受けたことのない者
法政大学 生活協同組合 奨学金	20万円					学業成績が優れ、修学意欲があるにもかかわらず、家計急変（事由発生より1年以内）により学費支払が困難な者であり過去に本奨学金の給付を受けたことのない者
法政大学 家計急変学生支援 奨学金	25万円を上限					主たる家計支持者である保証人（親）の死亡または離別、失職、病気・事故、災害等により家計が急変し、その事由が発生した月から12カ月を超えない期間内に大学納付金を納入できない者であり、過去に本奨学金の給付を受けたことのない者
新谷 皇奨学金	15万円を上限					（新谷 皇奨学金は2回まで受給することができる）

※申請資格等詳細については、別途掲出される募集案内をご覧ください。

※新谷 皇奨学金以外は学業成績も考慮されます。

※法政大学生生活協同組合奨学金以外は、貸与奨学金や教育ローン利用の有無が考慮されます。

国の教育ローン

日本政策金融公庫が取り扱う融資制度です（年利1.95% 2023年3月23日現在）。銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫、農協、漁協の窓口でも取り扱っています。詳細については、以下の教育ローンコールセンターに直接問い合わせてください。保護者（家計支持者）の方が各金融機関等に直接申し込み・契約をします（随時）。大学への連絡は不要です。

■日本政策金融公庫教育ローンコールセンター

ナビダイヤル：0570-008656 TEL：03-5321-8656

※日曜日・祝日・年末年始（12月31日～1月3日）はご利用いただけません。

<受付時間> 月～金●9:00～19:00

< H P > <http://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>

高校で奨学金を申し込んだ方へ

■ 日本学生支援機構奨学金（貸与・給付）予約採用候補者の手続き方法

2023 年度新入生で、高等学校在学時に日本学生支援機構の令和 5 年度奨学生採用候補者として決定している方は、下記の手続きを行うことにより日本学生支援機構奨学生となり、振込が始まります。なお、期限までに入力が完了しないと、奨学金が受けられませんので、対象者は忘れずに手続きを行ってください。

① 郵送で書類を提出する

郵送先：法政大学ウェブサイトの奨学金・貸費金制度（学部生対象ページ）で確認してください。

提出期間：4月1日（土）～4月7日（金）消印有効

提出物：「令和5年度大学等奨学生採用候補者決定通知」とその他必要書類。概要は下表をご覧ください。大学にて確認後、インターネット入力用の「ID・パスワード」は、大学から付与されるメールアドレス宛に送ります。

② インターネットを利用して日本学生支援機構に「進学届」を登録する

ID・パスワード配付の際に指示された日付までにインターネット入力をしてください。入力・送信を完了しないと奨学金は受けられませんので、忘れずに行ってください。

③ 振込を確認する

各自通帳で振込を確認してください。振込日は②「進学届」を登録した日によって異なります。

④ 採用書類を受け取る

初回振込日から3週間後に採用書類一式を交付します（本学に登録の保証人様宛に郵送します）。

提出書類	貸与奨学金	給付奨学金	説明
「採用候補者決定通知」 【進学先提出用】	全員	全員	裏面の「進学後記入欄」を記入。学籍番号欄は学部から4月以降に交付される学生証番号を記入。貸与・給付両方の採用候補者になっている場合でも、1枚になっています。
日本学生支援機構奨学金採用候補者 進学手続用紙	全員	全員	本学ウェブサイトから様式を印刷・記入（A4用紙を使用）
「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」	該当者のみ	—	【貸与奨学金】 「入学時特別増額貸与奨学金」の採用候補者で、『国の教育ローン』申込必要の方は提出。
融資できない旨を記載した日本政策金融公庫発行の通知文のコピー	該当者のみ	—	ただし、提出日より初回奨学金振込日に間に合わない場合があります。申請書がない場合は、入学時特別増額貸与奨学金は利用できません。
授業料等減免申請書	—	全員	【給付奨学金】本学ウェブサイトから様式を印刷・記入（A4用紙を使用）
自宅外通学であることの証明書類	—	該当者のみ	【給付奨学金】「通学形態変更届（自宅外通学）」 本学ウェブサイトから様式を印刷・記入（A4用紙を使用） 入学月において自宅外通学の方は、賃貸借契約書等を添えて提出

※2021年度以前に高校で採用候補者になり、今年度入学した方は、すでに予約が失効になっています。改めて申請する必要がありますので奨学金申請スケジュール（P4）を参照の上、申し込みをしてください。

※第二種奨学金の採用候補者となった方で、奨学金の種別を第一種へ変更したいなどの場合は、上

記の手続きをした上で別途申請する必要がありますので、奨学金申請スケジュール（P4）を参照の上、申し込みをしてください。詳細は奨学金担当に確認してください。

日本学生支援機構貸与型奨学金について

■ 概要

日本学生支援機構奨学金とは、国の育英奨学事業として（独）日本学生支援機構により運営されている奨学金です。貸与型は「**第一種奨学金**（無利子）」と「**第二種奨学金**（有利子）」の二種類があり、卒業後に返還が必要です。日本学生支援機構の推薦基準に基づいて大学が推薦し、採否は日本学生支援機構が決定しますので、希望者全員が採用になるわけではありません。制度や返還に関する詳細は別冊「**貸与奨学金案内（日本学生支援機構作成）**」をご覧ください。

	第一種奨学金（無利子）	第二種奨学金（有利子） <在学中無利子 上限年利率 3%>																		
対象者	学部生（1～4年生） 成績不良による留級者および人間環境学部社会人奨学金受給者・外国人留学生は申請できません。 外国籍の方は永住者、定住者、日本人（永住者）の配偶者・子に該当する方は申請できます。 その場合、次のいずれかの書類を申請書類と一緒に提出してください。在留カード（コピー）、特別永住者証明書（コピー）、住民票の写し（原本）等、在留資格・在留期間が明記されているもの。																			
貸与月額	自宅通学：20,000円・30,000円・40,000円・54,000円から選択 自宅外通学：20,000円・30,000円・40,000円・50,000円・64,000円から選択	20,000円～120,000円の範囲で1万円単位で選択																		
学力基準	1年生：学習成績の状況3.5以上（全教科）※1 2年生以上：前年度までの累積GPA2.1以上※1 [2年生：前年度までの累積修得単位数30単位以上] [3年生：前年度までの累積修得単位数58単位以上] [4年生：前年度までの累積修得単位数85単位以上]	明確な学業成績基準および単位数基準はありませんが、学修に意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると認められる者とします。																		
家計基準 ※2 (2022年度の場合)	(参考) 4人世帯の場合の年収・所得の上限額の目安 ※3 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>給与所得者</th> <th>給与所得者以外</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自宅</td> <td>806万円</td> <td>398万円</td> </tr> <tr> <td>自宅外</td> <td>853万円</td> <td>445万円</td> </tr> </tbody> </table>		給与所得者	給与所得者以外	自宅	806万円	398万円	自宅外	853万円	445万円	(参考) 4人世帯の場合の年収・所得の上限額の目安 ※3 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>給与所得者</th> <th>給与所得者以外</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自宅</td> <td>1,149万円</td> <td>741万円</td> </tr> <tr> <td>自宅外</td> <td>1,196万円</td> <td>788万円</td> </tr> </tbody> </table>		給与所得者	給与所得者以外	自宅	1,149万円	741万円	自宅外	1,196万円	788万円
	給与所得者	給与所得者以外																		
自宅	806万円	398万円																		
自宅外	853万円	445万円																		
	給与所得者	給与所得者以外																		
自宅	1,149万円	741万円																		
自宅外	1,196万円	788万円																		
利率	なし	貸与終了時に決定（上限年利率3%）します。 申請時に「利率固定方式」または「利率見直し方式」のいずれかを選択。																		
保証制度	「人的保証制度」または「機関保証制度」のいずれかを選択。																			
貸与期間	卒業までの最短修業年限（毎年12月中旬～1月に継続手続きが必要となります。P26を参照してください。） 休学・留学期間中は奨学金の貸与を休止します（留学は条件により異なる）。成績不良による留級者は奨学金の貸与を受けることができません。廃止となります。																			
貸与開始月	2023年4月分から	2023年4月～9月の間で希望する月を申請時に選択。																		
振込日	初回振込日：2023年7月11日（貸与開始月が4月の場合は4～7月分を合算振込）※4 原則毎月11日に振込 ※5																			
募集時期	春と秋。秋の二次募集の詳細は本学ウェブサイト等でご案内します。																			
推薦について	日本学生支援機構の推薦基準に基づき大学が推薦し、採否は日本学生支援機構が決定します。																			
採否結果発表	法政大学情報ポータルサイトに掲載します（P41参照）。 また、不採用者には、日本学生支援機構からの不採用理由が記載された通知を郵送します。																			
返還方法	貸与終了または卒業後の翌月から7カ月目に指定口座から引き落としして返還。 月賦または月賦＋半年賦を返還誓約書提出時に選択してください。返還年数は、借入金額等により異なります。																			
備考	現在日本学生支援機構奨学金の貸与を受けており、その奨学金の継続のみ希望する者は申請不要です。 ただし、第一種または第二種の貸与を受けている者が新たに併用貸与を希望する場合や、第一種から第二種、または第二種から第一種への変更を希望する場合には申請が必要です。																			

※1 第一種・第二種併用希望の場合も対象。生計維持者（父母、父母がいない場合は父母に代わって生計を支えている人）が住民税非課税の場合には、成績基準が緩和されます。4月入学の1年生が秋に申込み場合、GPAの要件も対象となります。

※2 マイナンバーで取得した一昨年の年間収入金額（2021年1月1日～12月31日）により、審査されます。2021年1月2日以降に転職等あった方はP31を参照してください。

※3 上限収入は、家族状況によって変わります。別冊「貸与奨学金案内」を参照してください。

※4 貸与開始月が8月の場合の初回振込日：2023年8月10日、9月の場合の初回振込日：2023年9月11日

※5 振込日が金融機関の休業日にあたる場合は、金融機関の休業日の前営業日に振り込まれます。

入学時特別増額貸与奨学金

4月を貸与開始月として奨学金を申し込む2023年度入学者（編入生含む）に限り、希望により初回振込時に、以下の金額を増額して貸与を受けることができる制度です。

貸与金額：10万円・20万円・30万円・40万円・50万円

利 息：原則として基本月額に係る利率に0.2%上乗せした利率

申込条件：第一種奨学金又は第二種奨学金の申込者で下記の条件のいずれかを満たす方。

- (1) 奨学金申請時の家計基準における認定所得金額が0となる方（4人世帯の給与所得者の場合で、収入が400万円以下程度）。
- (2) (1)以外の方で日本政策金融公庫の『国の教育ローン』を申し込み、貸付を受けることが出来なかった方

【注意】 入学時特別増額貸与奨学金だけの申請はできません。

第二種奨学金の利率

「利率固定方式」または「利率見直し方式」のいずれかを選択します。

[利率固定方式]

貸与終了後に決定した利率が返還完了まで適用されます。将来、市場金利が上昇・下降しても、返還利率は変動しません。

[利率見直し方式]

返還期間中、おおむね5年毎（返還期限猶予中を除く）に見直された利率が適用されます。貸与終了時の利率を基点とし、将来、市場金利が上昇した場合は高い利率が適用され、市場金利が下降した場合は低い利率が適用されます。

※いずれの方式でも年利3.0%を上限とします（奨学金貸与中および在学猶予・返還期限猶予中は無利子）。

[参考] 2023年3月に貸与が終了した方の利率は、

利率固定方式が0.905%、利率見直し方式が0.300% でした。

最新の貸与利率については、日本学生支援機構奨学金のウェブサイト

(https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/taiyo/taiyo_2shu/riritsu/index.html) をご覧ください。

保証制度（必ず全員が選択）

日本学生支援機構奨学金の貸与を受けるためには、「人的保証制度」もしくは「機関保証制度」を選択しなければなりません。申請受付時までに保証制度を決定していなければいけませんので、2つの保証制度についてよく理解しておく必要があります。

なお、採用後の保証制度変更については、連帯保証人、保証人の死亡や破産等のやむを得ない事情がある場合に限り人的保証から機関保証への変更はできますが、採用時に遡って保証料を一括納入する必要があります。機関保証から人的保証への変更は一切できません。

[人的保証制度]

連帯保証人と保証人を選任して、奨学生本人が奨学金を返還できなくなった場合に奨学生に代わって返還する義務を負う制度です。あらかじめ、確実な承諾を得てください。保証人を選任できない場合は機関保証を選択してください。

連帯保証人：原則として父母のいずれか（本人の配偶者・婚約者は不可、債務整理中は不可）

保 証 人：本人及び連帯保証人と別生計の4親等以内（父母と本人の配偶者・婚約者は除く）

の成人親族（兄弟姉妹・おじ・おば等）。やむを得ない場合を除き、スカラネット申込時に**満 65 歳未満**であること（債務整理中は不可）。

※採用にあたって返還誓約書提出時には、連帯保証人及び保証人の署名・捺印（実印）と「印鑑登録証明書」、連帯保証人の「収入に関する証明書」の提出が必要になります。

[機関保証制度]

連帯保証人や保証人を引き受けてもらえない場合に、保証機関に毎月一定の保証料を支払うことで奨学金の貸与を受けることができます。連帯保証人・保証人を選任する代わりに、月々の奨学金から保証料が差し引かれます。返還を一定期間延滞した場合は保証機関が本人に代わり返還しますが、その分の奨学金の未返済額及び延滞金は本人に一括して請求されます。保証料月額は、別冊「貸与奨学金案内」をご覧ください。

所得連動返還型奨学金制度

第一種奨学金については、所得の変動に応じて返還月額と返還期間が変動する「所得連動返還方式」を選択できます。詳細は別冊「貸与奨学金案内」をご覧ください。

■ 採否結果の発表

採否結果の発表については、法政大学情報ポータルサイトに掲載します。詳細は P41 を参照してください。電話での問い合わせには一切応じられません。

■ 奨学生採用後の手続き

日本学生支援機構での審査後に奨学生として採用された場合、下記のような手続きが必要になります。これらの手続きを怠ると奨学生の資格を失いますので注意してください。

返還誓約書の作成・提出 採用月の下旬に案内予定

採用と同時に「返還誓約書」を作成・提出する義務が生じます。日本学生支援機構から大学を通じて「奨学生証」「奨学生のしおり」と共に「返還誓約書」が交付されますので、必要事項を記入の上、添付書類とともに必ず提出してください。なお、返還誓約書を定められた期限までに未提出の場合は貸与された奨学金を一括返還の上、採用取消となります。

返還誓約書は、申請時に選択した保証制度によって提出する書類が異なりますので、下記を参照してください。

保証制度	返還誓約書の署名・捺印者	添付書類
人的保証 を選択した 場合	本人：署名 連帯保証人：署名・捺印（実印） 保証人：署名・捺印（実印）	連帯保証人：①印鑑登録証明書（原本） ②収入に関する証明書 （最新の源泉徴収票、所得証明書等） 保証人：印鑑登録証明書（原本）
機関保証 を選択した 場合	本人：署名 本人以外の連絡先となる方：署名	「保証依頼書・保証料支払依頼書（機構・協会用）」 本人：署名

（注）これらの書類は申請時の書類とは別にご用意いただくものです。

「印鑑登録証明書」は、奨学金申込日から3カ月前以降に発行されたものをご用意ください。

留学・休学・退学等学籍異動に関わる手続き

必ず、各キャンパスの奨学金担当窓口にご相談し、所定の手続きを行なってください。休学中は、奨学金は「休止」となります。なお、派遣留学や SA での留学期間中は奨学金を受けることができませんが、その場合でも、以下に記載の継続手続きが必要です。

奨学金の継続手続き 毎年 12 月中旬

次年度以降も継続して日本学生支援機構奨学金の貸与を受けるためには、毎年継続手続きを行う必要があります。継続手続きは、毎年 12 月中旬に法政大学ウェブサイトや Hoppii の Web 掲示板「その他のお知らせ」でご案内します。指定された期間内にインターネットを通じて手続きします。

継続手続き入力後、翌年度 4 月に大学が適格認定報告を行い、成績基準に満たない場合や留級した場合には奨学金の「廃止（資格喪失）」「停止（貸与の 1 カ年停止）」「警告」などの処置がとられます。継続が認定された場合には 4 月分から振込まれます。なお、4 年生は、継続手続きは不要ですが、下記の返還手続きが必要となります。

返還手続き

奨学金の貸与が終了すると返還の義務が生じます。奨学金の返還は、貸与終了の翌月から数えて 7 カ月目から始まります。登録した預貯金口座から自動引き落としで返還します。卒業期まで貸与を受ける方は、貸与終了年度（4 年生）の 11 月頃に、口座振替制度（リレー口座）へ加入して返還の準備を行います。なお、卒業期まで貸与を受けず途中で辞退した方は、辞退時に別途ご案内します。また返還にあたっては、一括返還や一部を繰上返還することも可能です。

提出書類

■ 概要

以下の説明をよく読んで、指定された書類を揃えてください。
書類によっては、発行に時間を要するものがあります。余裕を持って書類を揃えてください。特に自宅外通学の場合は、郵送等でやり取りする時間を考慮して早めの準備をしてください。

申請書類に不備や誤りがある場合、書類が受理できなかつたり、選考から外れたりする場合があります。やむを得ず書類がすべて揃わなかった場合でも、申請受付期間内に提出できる書類を郵送し、受付をする必要があります。受付をしていない方の書類の事後受け取りは一切できません。揃わなかった書類は、受付時の指示に従って提出してください。提出できない場合は、申請受付をしていても辞退となります。

個人情報保護

奨学金申請の際に記載されている個人情報については、奨学金業務にのみ利用するものであって、その他の目的に使用することは一切ありません。なお、奨学金申請の際に提出された書類の返却は、事由を問わずいたしかねます。

■ 提出書類一覧

説明該当番号	必要書類	◎は要提出 ×は不要 △は該当する方のみ提出
①	奨学金申請書	◎
②	奨学金振込口座届	◎
③	所得関係書類	△
④	控除関係書類	△
⑤	確認書兼個人情報取扱いに関する同意書	◎
⑥	出身高等学校長発行の調査書 【新入生のみ】	併用 第一種奨学金 ◎
		第二種奨学金 ×
⑦	スカラネット入力下書き用紙	提出不要ですが、 記入しておいてください
⑧	教育ローン関係申告書	△
⑨	地方創生枠推薦者決定通知	△
⑩	マイナンバー提出書類（本人・父・母）	◎ スカラネット入力後 指定された提出先へ郵送
⑪	その他の書類（在留資格及び在留期限が明記されている 証明書、施設等在籍証明書等、マイナンバー関係書類 を提出できない場合の書類）	△

【申請書類作成上の注意】

- 2023年4月1日現在の状況で記入してください。
- 記入はすべて黒（または青）のペンもしくはボールペン（消せるタイプのものは不可）を使用してください。
- 学生本人が作成してください。
- 記入を誤った場合は、該当箇所に二重線を引き、各自の訂正印を押し、余白に書き直してください。修正液・修正テープは使用不可です。
やむを得ない事由で締切までに揃わない書類がある場合は、必ず事前に奨学金事務処理センター（4月～6月）または奨学金担当窓口へ相談してください。
- 提出書類は返却しませんので、予めご了承ください。

■ 申請に必要な書類の詳細

①奨学金申請書

表面裏面ともに記入してください。

同一生計の父母は収入の有無にかかわらず⑦スカラネット入力下書き用紙の主たる生計維持者、その他の生計維持者欄に記入・入力し、⑩マイナンバー提出書類の送付が必要です。

②奨学金振込口座届

- ・ 学生本人名義の通帳の、支店名・支店番号・口座名義が記載してある部分のコピーを貼付してください（預金通帳がない場合はキャッシュカードのコピーで可）。
- ・ 普通（総合）預金口座に限ります（貯蓄口座不可）。
- ・ 信託銀行、農協、外資系銀行、インターネット専門銀行（楽天銀行、PayPay 銀行等）、その他一部の銀行（新生銀行、あおぞら銀行、セブン銀行等）への振込みはできません。
- ・ 一定期間以上取引がない口座（休眠口座）は使用できません。

③所得関係書類

- ・ 必要な書類は、収入がある方の職業・状況によって異なります。P31 を参照の上、不足書類の無いように提出してください。

④控除関係書類

- ・ P32 を参照して該当する状況があれば書類を提出してください。所得金額から控除されます。

⑤確認書兼個人信用情報の取扱いに関する同意書 ※別冊「貸与奨学金案内」から切り取ってください。

- ・ 記載事項を必ず読んで、本人が署名してください。

⑥出身高等学校長発行の調査書

- ・ 新入生で日本学生支援機構奨学金の第一種奨学金及び併用希望者のみ必要です。
- ・ 高等学校卒業程度認定試験合格者・大学入学資格検定試験合格者は提出する必要はありません。
- ・ 高校3年3学期までの内容の記載があり、卒業日以降に発行され厳封された調査書を厳封で提出してください（卒業見込みの物・成績証明書は不可）。

- ・ 10 段階評価の場合は、5 段階評価で発行を依頼してください。

⑦日本学生支援機構スカラネット入力下書き用紙 ※別冊「貸与奨学金案内」に挟み込んであります

- ・ 日本学生支援機構奨学金申請者は以下の点に注意し、「スカラネット入力下書き用紙」に記入してください。入力前の準備として記入が必要です。用紙の提出は不要です。
- ・ 人的保証選択者は、連帯保証人と保証人の情報（氏名・生年月日・住所・勤務先等）が必要となります。あらかじめ選任の上、必ず承諾を得ておいてください。
- ・ 申請書類提出の際にインターネットからの入力についてご案内します。

スカラネット入力下書き用紙記入上の注意事項

【識別番号入力】

書類をすべて提出した方に後日 ID とパスワードを大学付与のメールアドレス宛にお送りします。申請書類の提出時は未記入で構いません。また、マイナンバー提出書類に印字された申請者固有の ID ・パスワードもスカラネット入力時に必要となります。

【STEP3 ② - 奨学金申込情報】

「(b). 併用貸与を希望する人のみ記入してください」を選択する場合には、貸与月額をよく検討してください。

【③ - あなたの在学情報】

「1. (2) あなたの学籍番号を記入してください」について、入力の際は学生証番号を、アルファベットは半角大文字で入力してください。

「1. (4) あなたは専攻科または別科に在学していますか。」は、必ず「いいえ」を選択してください。

「1. (9) あなたの正規の修業年限を記入してください。」は、学年問わず全員「4 (年) 0 (カ月)」です。

【⑤ - 奨学金貸与額情報】

「3. (1) あなたは入学時特別増額貸与奨学金を希望しますか。」で「はい」を選択すると、「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」等の書類が必要です (P30⑧参照)。

慎重に選択して下さい。

(日本政策金融公庫にて借入金の審査を経て、教育ローンが利用できないと正式な通知を受けた場合のみ希望できる奨学金です)。

【STEP6 ⑧ - 貸与奨学金返還誓約書情報・給付奨学金本人等情報】

「2. 本人以外の連絡先について」(機関保証を選択した方)

機関保証を選択した方は、本人以外連絡先の情報を必ず記入してください。

「3. 連帯保証人と保証人について」(人的保証を選択した方)

人的保証を選択した方は連帯保証人・保証人の情報を必ず記入してください。

【STEP8 ⑩ - 特記情報】

「1. あなたの支払っている年間の授業料を記入してください。」は、以下のとおり記入してください。

入学月	学部	授業料
4月	法・文・経済・社会・経営・人間環境・現代福祉・キャリアデザイン	84万円
	国際文化	107万円 (2年生 54万円)
	グローバル教養	110万円
	スポーツ健康	94万円
	情報科・理工・生命科・デザイン工	118万円
9月	経済 (IGESS)	97万円
	経営 (GBP)・人間環境 (SCOPE)	97万円
	グローバル教養	110万円

【⑪ - 家庭事情情報】

記入欄に必ず記入してください。なお、家のローン負担は奨学金を希望するに至った家庭事情にはなりませんので、記入しないでください。

【□ - 緊急・応急採用情報】は4月の定期募集に申請する場合は記入不要です。

⑧教育ローン関係申告書

日本学生支援機構奨学金申請者のうち、「入学時特別増額貸与奨学金」を希望する方（2023年度入学者・編入学者のみ申請可）は指定用紙を渡しますので、申し出てください。なお、申請には下記の書類が必要です。

- a 入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書
- b 融資できない旨を記載した公庫発行の通知文のコピー
- c 入学時特別増額貸与奨学金に係る貸与総額増額願（第二種奨学金及び併用貸与申請者のみ）

* 人的保証選択者は、連帯保証人・保証人の署名、実印押印と印鑑登録証明書の添付が必要です。

⑨地方創生枠推薦者決定通知

地方公共団体において日本学生支援機構の無利子奨学生の特別枠（地方創生枠）に決定した方が第一種奨学金を申し込む際は「地方創生枠推薦者決定通知」を必ず提出してください。

⑩マイナンバー提出書類

申請書類を提出し、スカラネット入力後1週間以内に、日本学生支援機構に「マイナンバー提出書」と「確認書類」を郵送にて提出してください。詳細については、「マイナンバー提出書セット（別封筒）」にて確認し、必要書類を用意しておくこと。申込者本人と生計維持者（原則両親）のマイナンバーが必要です（生計維持者が専業主婦等無職の場合も含む）。

なお、提出書類に不備があると、採否結果が1カ月以上遅れ、不備が解消しない場合には不採用となります。不備や不足がないか、提出前によく確認してください。不備がある場合、大学を介さず、日本学生支援機構から直接連絡が来ます。

所得関係書類・控除関係書類は、前年度を参考としており、実際の内容と異なる場合があるため、日本学生支援機構作成の別冊「貸与奨学金案内」を必ず参照してください。

⑪その他の書類

- ・在留資格及び在留期間が明記されている証明書（コピー）：
在留資格が永住者、定住者等の方
- ・施設等在籍証明書等：
社会的養護を必要とする人（18歳となる前日に児童養護施設等に入所して（養育されて）いた人）
- ・マイナンバー関係書類を提出できない場合の書類：
2022年1月1日時点で、国内に居住していない生計維持者がいる場合、海外赴任や病気等によりマイナンバー関係書類の提出ができない（提出書に署名・捺印できない）場合は、別途提出書類があります。該当する方は下記サイトを参照して書類を提出してください。
<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/moshikomi/kaigaikyoku.html>

■ 所得関係書類

申請者の家計基準の判定は、生計維持者（父母）のマイナンバーにより、日本学生支援機構が自治体等から所得情報を取得して行います。4月に募集する定期採用では、2年前（2021年1月1日～2021年12月31日の1年間）の収入情報により家計基準の判定をすることになります。そのため、源泉徴収票や確定申告書の提出は原則不要です。

しかし、2021年1月2日以降に生計維持者（父母）が「就職、転職、退職、開業、廃業」した場合は、マイナンバーから取得する情報では現状の所得を反映していないため、別に所得関係書類の提出が必要です。また、複数の収入源があり、そのうちの一つに就職、転職、退職等があった場合は、変更のない収入についても、所得関係書類の提出が必要となります。

【例①】以前からA社とB社に勤めているが、2021年4月にA社を退職し、現在の勤め先はB社のみ
→ B社の所得関係書類の提出が必要

【例②】以前からC社に勤めているが、2021年10月に個人事業も始め、現在の収入はC社からの給与と個人事業による所得である
→ C社と個人事業の所得関係書類の提出が必要

また、生活保護、児童手当、児童扶養手当、年金等がある場合も書類の提出が必要です。

どのような所得関係書類が必要かは、機構作成の別冊「貸与奨学金案内」の申込手順等「4. 収入状況の確認（P32～35）」を必ず参照し、該当するものはすべて提出してください。提出の際は、同封の「③所得関係書類 添付用紙」も必要事項を記入し提出してください。

なお、証明書等の取得には時間がかかる場合がありますので、早めにご準備ください。

就職、転職、退職等がなくても、病気や職場の都合等、やむを得ない事情により、2023年の収入が2年前より大幅に減収する見込みがある場合は、別途、奨学金担当までご相談ください。

マイナンバーの提出については、大学への書類提出とスカラネット入力（インターネット入力）後に、「マイナンバー提出書」を、各自が機構に郵送します。

■ 控除関係書類

次の（１）から（５）に該当する場合は、特別控除として父母の所得金額から控除されます。

- （１）母子父子家庭
- （２）障がいのある方、介護を必要とする方が同一生計の家族にいる
- （３）主に家計を支えている人が単身赴任で別居している
- （４）長期療養者（６カ月以上かつ現在も療養中）が同一生計の家族にいる
- （５）過去１年間に被災、盗難被害を受けた

（２）～（５）は控除関係書類の提出が必要となります。

どのような控除関係書類が必要かは、**機構作成の別冊「貸与奨学金案内」のP39にある、申込手順等「５．特別控除に関する証明書類」**を必ず参照し、該当するものはすべて提出してください。提出の際は、同封の「④控除関係書類 添付用紙」も必要事項を記入し提出してください。

国の修学支援新制度（給付奨学金と授業料・入学金減免）について

■ 概要

経済的理由で大学での学びをあきらめないよう、2020年4月から開始された国の支援制度です。日本学生支援機構の給付奨学金の対象となれば、授業料（新生は入学金も）が減免対象になります。制度の詳細は、別冊「給付奨学金案内（日本学生支援機構作成）」をご覧ください。なお、新生以外の方ですでに本制度に採用になっている方は、別途継続手続きをしているため、新たな申請は不要です。

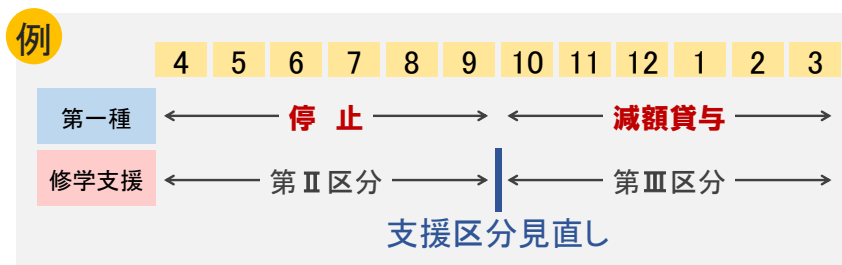
2023年度新入生の方

- ・ 2023年4月入学者が4月（2023年9月入学者が9月）に申請し、採用された場合には、入学金の減免が適用されます。しかし過去にこの制度を利用している場合は減免されません。
- ・ 2022年度の高校在学中に日本学生支援機構に申請し、給付奨学金の採用候補者となっている方は、別の手続きとなります。「令和5年度大学等奨学生採用候補者決定通知」を提出し、所定の手続き（P22参照）により正式採用となります。

		給付奨学金（返還不要）				
対象者	学部生（1～4年生）で2023年4月以降在籍予定の方 ①学業成績等の要件、②家計に係る要件（収入・資産）、③その他の要件（大学等への入学時期等に関する要件、在留資格等に関する要件（日本国籍でない場合））をすべて満たす必要があります。「給付奨学金案内（日本学生支援機構作成）」にて、必ず確認してください。 ・ 学業に係る基準の「標準修得単位数」の計算方法は、卒業所要単位数を4で割ったものに在籍期間（休学期間を含まない）をかけたものです。 【例】卒業所要単位数が132単位で休学しておらず、採用月において3年生の場合 $\text{標準単位数} = 132 (\text{単位}) \div 4 (\text{年}) \times 2 (\text{年}) = 66 (\text{単位})$ ・ 2019年度以前に、日本学生支援機構の旧制度の給付奨学生になった方は、新給付奨学金に採用になった場合、現給付奨学金は辞退となります。					
家計基準に該当するかの目安	家計に係る要件のうち家計収入は、住民税非課税世帯とそれに準ずる世帯が対象ですが、支援対象となる目安を確認することができます。4月申請者は前々年の収入、9月申請者は前年の収入で審査します。 ○進学資金シミュレーター https://shogakukin-simulator.jasso.go.jp/					
支援金額			給付奨学金（月額）		入学金減免（入学時のみ）	授業料減免（年額）
	学校種	区分	自宅通学	自宅外通学		
	私立大学	第Ⅰ区分	38,300円（42,500円）	75,800円	240,000円	700,000円
		第Ⅱ区分	25,600円（28,400円）	50,600円	160,000円	466,700円
第Ⅲ区分		12,800円（14,200円）	25,300円	80,000円	233,400円	
・ 区分は世帯構成や年収などによって変わります。第Ⅰ区分は住民税非課税世帯が対象です。給付奨学金は奨学生本人口座に毎月振り込まれ、授業料減免は大学を通じて行います。 ・ 採用後も、年1回10月に、本人と生計維持者の前年収入をもとに支援区分の見直しがあり、秋からの支援について金額変更や対象外となる場合があります。 ・ 第一種奨学金の貸与は、支援区分により停止（貸与なし）または減額の制限を受けます。給付奨学金の支援開始月（在学採用の場合は4月か10月）に遡って受給済みの第一種奨学金を一括で返金することになります。 ・ 生活保護（扶助の種類は問いません）を受けている生計維持者と同居している人及び児童養護施設等から通学する人は、上表の（ ）内の金額となります。 ・ 国際文化学部2年生は授業料減免額が異なります。						
支援期間	卒業までの最短修業年限（毎年12月～1月に継続手続きが必要となります。） 継続のための成績基準は「給付奨学金案内」を確認してください。					
振込日（給付奨学金）	初回振込日（春申請の場合）：2023年7月11日（給付開始月は4月となり4～7月分を合算振込） 原則毎月11日に振込（振込日が金融機関の休業日の場合、休業日の前営業日に振込）					
募集時期	春の申請書類提出期限：2023年4月20日（消印有効） 秋の申請書類提出期限：9月を予定					
推薦について	日本学生支援機構の推薦基準に基づき大学が推薦し、採否は機構が決定します。					
採否結果発表	法政大学情報ポータルサイトに掲載します（P41参照）。また、不採用者には、日本学生支援機構からの不採用理由が記載された通知を郵送します。					

■ 給付奨学金受給中の第一種奨学金の貸与月額

給付奨学金を受けている期間中に同時に受ける第一種奨学金の貸与は、支援区分により停止（貸与なし）または減額の制限を受けます。これを併給調整と呼びます。また、毎年10月の支援区分見直しにより支援区分が変更になり、第一種奨学金の貸与が復活したり、停止になったりする場合があります。詳細は「給付奨学金案内」を確認してください。なお、第二種奨学金（有利子）の貸与にはこのような制限はありません。



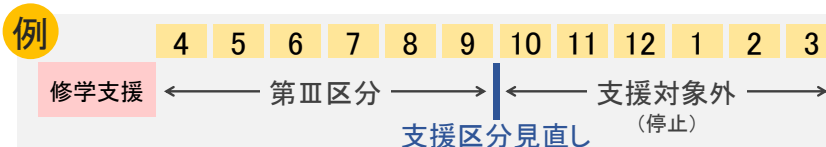
■ 自宅外月額の適用時期

給付奨学金の月額について、「自宅外通学」を選択していても、採用時は「自宅月額」で支給が開始となります。自宅外通学の証明書類が不備なく審査終了後（振込開始月から2～3カ月後）に「自宅外通学」となった月からの差額がまとめて支給されます。その際、第一種奨学金貸与者は、併給調整により、自宅外月額へ変更になった月以降に返金が必要な場合があります。

■ 奨学生採用後の手続き

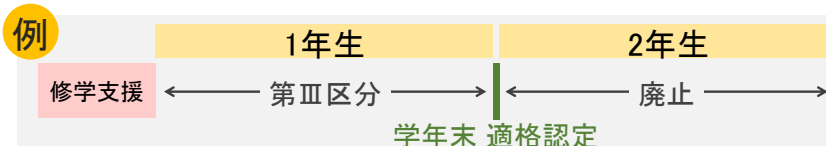
- ・ 年1回（12月）の継続願の提出と年2回（4・10月）の在籍報告が必要です。
- ・ 年2回（春学期分と秋学期分）の授業料減免継続願の提出が必要です。
- ・ 毎年10月の支援区分見直しの結果で支援対象外となると、奨学金は停止となり振込みが止まりますが、その場合でも在籍報告や継続願の提出は引き続き必要となります（下図参照）。
- ・ 翌年度の継続に向けた学業成績による適格認定の結果、給付奨学金と授業料減免が「廃止」となる場合があります（下図参照）。さらに学修意欲が著しく低いと認められる場合には、前年4月に遡っての給付奨学金の返金が必要となり、授業料減免も前年4月に遡って無効となるため、授業料の追加納入が必要です。

 **家計基準**
による適格認定 所得・住民税情報・資産



 **学業基準**
による適格認定 1年間の成績(GPA)
累積の修得単位数など

著しい成績不振は、
返還が必要な場合も！



■ 提出書類一覧 「給付奨学金案内」と奨学金申請書類提出用封筒の注意書きを参照してください。

	必要書類	◎は要提出 △は該当する方のみ提出	貸与奨学金 との共通書類
①	奨学金申請書	◎	貸与共通
②	給付奨学金確認書	◎ 「給付奨学金案内」に挟み込まれています。	
③	授業料等減免申請書	◎	
④	学修計画書	◎ ※修正液・修正テープ不可。訂正の場合は必ず二重線・訂正印のこと	
⑤	奨学金振込口座届	◎	貸与共通
⑥	在留資格及び在留期間が明記されている証明書（コピー）	△ 申込者本人が外国籍の場合のみ	貸与共通
⑦	施設等在籍証明書等	△ 社会的養護を必要とする人に該当する場合のみ 機構の所定様式「施設等在籍・退所証明書」でも可。 様式については奨学金担当に申し出てください。	貸与共通
⑧	出身高等学校長発行の調査書【新入生のみ】	◎ <u>新1年生は全員</u> （秋入学の新1年生を含む） 卒業日以降に発行されたもの。	貸与共通
⑨	スカラネット入力下書き用紙	— 提出不要ですが、記入しておいてください。	
⑩	マイナンバー提出書類 （本人・父・母。生計維持者が専業主婦等無職の場合も含みます。）	◎ スカラネット入力後、大学宛ではなく <u>機構宛に郵送</u> 。 父母の署名が必要。詳細は、「給付奨学金案内」、「マイナンバー提出書セット（別封筒）」にて確認してください。	貸与共通
⑪	マイナンバー提出書類を提出できない場合の書類	△ 「給付奨学金案内」参照 2022年1月1日時点で、国内に居住していない生計維持者がいる場合、海外赴任や病気等によりマイナンバー提出書類の提出ができない（提出書に署名・捺印できない）場合は、別に提出書類があります。該当する方は速やかに奨学金担当まで申し出てください。 https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/moshikomi/kaiigaikyoju.html	貸与共通
⑫	自宅外通学証明書類【自宅外通学生のみ】	◎ 2023年4月時点で自宅外通学生は全員 ※奨学生番号の欄は記入しないこと	

①、⑤、⑥、⑦、⑨、⑩、⑪の書類は、機構貸与奨学金の申請書類と共通です。貸与奨学金も同時に申請する方は、書類の提出は1部で構いません。

■ 申請に必要な書類の詳細

⑫自宅外通学証明書類【自宅外通学生のみ】

以下、(1)・(2)を提出してください。提出後にも追加書類を求められることがありますのでご承知おきください。

(1) 給付奨学金「通学形態変更届（自宅外通学）」 ※配付する申請書類一式に同封しています。

奨学生番号は未記入で提出してください。

該当する提出書類区分に○をつける際、以下にご留意ください。

- ・ 「学生寮に入寮している」とは、法政大学体育会の部の寮に入居している方のみが該当します。その場合、「学校で入寮を義務付けられていない場合」としてください。入寮証明書は、大学が発行しますので、該当者は各キャンパスの学生センター奨学金担当に、**申請書類提出期限までに連絡してください。**
- ・ 法政大学専用寮（駒込、船堀、西八王子、東小金井）や財団法人・自治体が運営している寮に入居している方は、「学生寮に入寮していない」になります。
- ・ ホチキス留めはせずに提出してください。

(2) 自宅外通学を証明する書類

上記(1)の書類に加え、以下のとおり賃貸借契約書等の証明書類を用意してください。

- ・ 賃貸借契約書等の契約期間が切れているものは不備となります。更新後の契約期間開始日と期間終了日の記載のある書類を提出してください。
- ・ 2023年4月が契約期間内でないと、2023年4月から自宅外通学と認定できません。
- ・ 入寮証明書などは、入居期間（入居開始年月日と退去予定年月日）が明記されている必要があります。また、寮費（金額）の記載も必要です。寮費の記載がない場合は、寮のパフレット等に寮費記載のページ

があれば、そのコピーを添付してください。

- ・ 賃貸借契約書上、契約者（借主）が本人や生計維持者以外（離婚した親、兄弟、祖父母、親戚、知人等）の場合、学生本人が、契約者（借主）に家賃を納めている証明が必要です。契約者（借主）に家賃の領収書※を発行してもらい、提出してください。
 - ・ 親戚宅等に居候し家賃を払っている場合、家賃の領収書※を発行してもらい、提出してください。
- ※ 領収書には、発行日、宛名（学生氏名）、金額、但し書き（2023年4月分家賃として）、発行者氏名、発行者印が必要です。なお、2023年4月が給付開始月になりますので、**2023年4月分の領収書**が必要です（4月分以外の家賃の領収書だと4月が自宅外である証明になりません）。ただし2023年9月申請の場合には「2023年10月」に読み替えてください。

■ 授業料・入学金の減免

修学支援新制度に採用されると、支援区分に応じた授業料・入学金の減免（P9）が受けられますが、授業料・入学金の減免については、以下のように扱います。

いったん学費全額を納入してください

採否決定が7月（9月申請は12月）以降のため、学費納入期限までには減免額が決定しません。そのため、いったん春学期（9月申請は秋学期）の学費全額を既に送付された学費振込依頼書で納入してください。採用決定後、減免額を還付します（還付時期は8月末・1月末頃を予定）。

学費納入期限までに納入できない場合

学費納入期限（春4月30日、秋9月30日）までにお振込みできない場合は、延納申請の手続き（詳細は大学HPを参照）をすることで、期限を春6月30日、秋11月30日まで伸ばすことができます。

除籍通知対象となる場合

延納申請の有無に関わらず、春6月30日、秋11月30日時点で未納の方には、大学より除籍通知が郵送されますが、除籍取消期限までに学費を納入し、所定の手続きをした場合に限り、除籍取消ができます。採用時点で学費未納の場合、授業料減免額を適用した春学期（9月申請は秋学期）学費振込依頼書を大学から郵送しますが、送付時期が不確定なため、余裕をもって事前に学費全額を納入されることをお勧めします。

法政大学独自の奨学金について（申請受付:5～6月）

■ 概要

- ・ 法政大学に在学し、学業成績が優れ修学の意思があるにもかかわらず、経済的理由により修学困難な学生に対して支援を目的とする給付（返還不要）型の奨学金です。
- ・ 日本学生支援機構奨学金と異なり、単年度毎に申請が必要です。昨年度の採用の可否は問いません。
- ・ 一括申請し、各奨学金の成績基準・単位基準を満たしている対象者に対して給付金額が高い奨学金から順に選考し採用者を決定します。申請者が奨学金の種類を指定することはできません。
- ・ 下記の各奨学金を同時に併給することはできません。

（1）1～4年生対象および2～4年生対象の奨学金

奨学金名・採用予定者数	鈴木勝喜（30名） 福田明安（若干名） 法政大学校友会（若干名） 学友会（若干名） 大成建設株式会社（若干名） 法政大学後援会クラブ（若干名） 桑田道子（若干名）＜2023年度新設＞	株式会社エイチ・ユー (40名程度)	新・法政大学 100周年記念 (170名程度) 法政大学サポーターズ (50名程度)
対象者	学業成績が優れていて修学の強い意志があるが、経済的に困難であり支援を必要とするもの		
	学部生（2～4年生） 留級・2023年度休学者、外国人留学生、2023年度編入生は申請できません。ただし、株式会社エイチ・ユー奨学金は外国人留学生も対象。		新・100周年：学部生（1～4年生） サポーターズ：学部生（2～4年生） 留級・2023年度休学者は申請できません。サポーターズは外国人留学生対象外。
給付金額（上限）	文系学部 25万円 理工系学部 30万円 ただし、鈴木勝喜は一律50万円、福田明安は一律30万円、後援会クラブ・桑田道子は一律25万円	文系学部 20万円 理工系学部 25万円	文系学部 20万円 理工系学部 25万円 サポーターズは一律20万円
成績基準	前年度修得単位数 35単位以上 ただし理工系学部の4年生は30単位以上 ※修得単位数は、教職・資格科目の単位数を除きます。 かつ前年度のGPAが2.6以上、所属する学部学科学年の中で前年度GPAが上位25%以内。成績も重視します。		新・100周年：前年度修得単位数30単位以上（理工系学部の4年生は25単位以上） サポーターズ：前年度までの累積修得単位数が2年生は30単位以上、3年生は60単位以上、4年生は90単位以上 ※両方とも教職・資格科目は除きます。 また、前年度のGPAが2.1以上
家計基準	父母が給与所得者の場合は収入金額、自営業等給与所得以外の場合は所得金額で見て、2022年父母合計の金額が1000万円未満であること。上記収入状況から一部家庭状況に応じて、本学の基準に基づき控除した認定所得額で審査します。		
給付時期	8月中および12月下旬 ※給付金額を2回に分けて半額ずつ給付		
選考方法・選考基準	書類審査 学業成績と認定所得額を総合的に考慮して選考します。		書類審査 学力基準を満たすものの中から認定所得額が低いものを優先して選考します。※認定所得が同額の場合は成績上位者を優先します。
備考	<ul style="list-style-type: none"> ○ 採用年度中に休学・停学・退学・除籍等の学籍異動があった場合には、返還の義務が生じます。 ○ 文系学部とは、法・文・経済・社会・経営・国際文化・人間環境・現代福祉・キャリアデザイン・GIS・スポーツ健康学部を指します。理工系学部とは、情報科学・デザイン工・理工・生命科学部を指します。 ○ 日本学生支援機構奨学金（修学支援新制度を含む）との併給は可能です。修学支援との併給はP44参照。 ○ 2023年度チャレンジ法政奨学金受給者、2023年度成績最優秀者奨学金に指名された学生、人間環境学部社会人奨学金受給者は原則として併給できません。 ○ その他の奨学金と併給が認められない場合がありますので予めご了承ください。 ○ 「大成建設株式会社奨学金」受給者は、大成建設株式会社あての奨学金受給報告書の提出を求められます。 ○ 「法政大学サポーターズ奨学金」受給者は、寄付者へのメッセージ等の提出を求められます。 ○ 奨学生の集いが開催された場合、奨学生は参加する必要があります。 		

(2) 1年生のみ対象の奨学金

奨学金名・採用予定者数	法政大学評議員・監事（若干名）	公益財団法人日本厚生文化振興財団記念奨学金（若干名）	法政大学後援会支部出身学生支援奨学金（若干名）
対象者	経済的に困難であり支援を必要とするもの		
	学部生（1年生） 2023年度1年次入学者のうち、関東1都6県以外出身の自宅外通学者（外国人留学生を除く）	学部生（1年生） 2023年度1年次入学者（外国人留学生を除く）	学部生（1年生） 2023年度1年次入学者で、申請時に大学に登録している保証人の現住所が1都3県（東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県）以外の者。ただし保証人が海外に在住する者は除く。外国人留学生は対象外。
給付金額（上限）	文系・理工系学部ともに 25万円		文系・理工系学部ともに 20万円
成績基準	なし		
家計基準	父母が給与所得者の場合は収入金額、自営業等給与所得以外の場合は所得金額で見て、2022年父母合計の金額が1000万円未満であること。上記収入状況から一部家庭状況に応じて、本学の基準に基づき控除した認定所得額で審査します。		次の①②を満たす者。 ①2022年の世帯収入（※）が500万円未満。 ②2023年度春学期（ただし2023年9月入学者は秋学期）に国の修学支援新制度の第I区分あるいは第II区分の支援対象ではないこと。 ※世帯収入は父母が給与所得者の場合は収入金額、自営業等給与所得以外の場合は所得金額で見て、2022年父母合計の金額
給付時期	8月中旬および12月下旬 ※給付金額を2回に分けて半額ずつ給付 ただし、法政大学後援会支部出身学生支援奨学金は、秋学期に採用者を決定するため、12月下旬の1回給付（年額）のみ。		
選考方法・選考基準	書類審査 認定所得額が低いものを優先して選考します。		
備考	<ul style="list-style-type: none"> ○ 採用年度中に休学・停学・退学・除籍等の学籍異動があった場合には、返還の義務が生じます。 ○ 文系学部とは、法・文・経済・社会・経営・国際文化・人間環境・現代福祉・キャリアデザイン・GIS・スポーツ健康学部を指します。理工系学部とは、情報科学・デザイン工・理工・生命科学部を指します。 ○ 日本学生支援機構奨学金（修学支援新制度を含む）との併給は可能です。修学支援との併給はP43参照。ただし、法政大学後援会支部出身学生支援奨学金は、上記のとおり修学支援に係る制限があります。 ○ 新・法政大学100周年記念奨学金、法政大学評議員・監事奨学金、公益財団法人日本厚生文化振興財団記念奨学金、法政大学後援会支部出身学生支援奨学金、チャレンジ法政奨学金は、相互に併給できません。 ○ 「法政大学評議員・監事奨学金」受給者は、寄付者へのメッセージ等の提出を求められます。 ○ 奨学生の集いが開催された場合、奨学生は参加する必要があります。 		

■ 申請日程

(1) 申請書類の配付	申請方法や申請書等の詳細は、5月12日に本学奨学金ウェブサイトに掲載しますので、申請書等はご自身で印刷してください。 法政大学ウェブサイト > 学生生活・スポーツ > 学生生活ガイド > 奨学金・貸費金制度（学部生対象） https://www.hosei.ac.jp/campuslife/shogaku/
(2) 申請書類の提出	5月12日（金）～6月13日（火）消印有効 簡易書留またはレターパックライトなどの配達記録をご自身で確認できる方法を使い、郵送で提出してください。 提出先は各キャンパス学生センター奨学金担当ですが、上記（1）のとおり改めてご案内します。
(3) 申請後の流れ	7～8月 : 大学にて審査・選考 8月中 : 採用者決定、春学期分（年額の半額）を振込 採否結果の確認方法はP41参照 12月下旬 : 秋学期分（年額の半額）を振込

■ 提出書類

以下の書類を揃えて期日までに提出してください。特に自宅外通学の方は、郵送でやり取りする時間を考慮して、早めの準備をしてください。

申請書類に不備や誤りがある場合、書類の受理ができない、選考対象外となるなどの場合があります。やむを得ず書類がすべて揃わなかった場合でも、申請受付期間内に提出できる書類を提出し、受付をする必要があります。受付をしていない方の書類の事後受け取りは一切できません。揃わなかった書類は、受付時の指示に従って提出してください。

最終的に必要な書類を提出できなかった場合は、申請受付をしても辞退の扱いとなります。FAQs (P47) も参照してください。

◎法政大学独自の奨学金申請書

5月12日に本学ウェブサイト「奨学金・貸費金制度（学部生対象）」のページに申請書を掲載します。

①預金通帳のコピー

- ・ 学生本人名義の通帳の、支店名・支店番号・口座番号・口座名義が記載してある部分のコピーを貼付してください（預金通帳がない場合はキャッシュカードのコピーで可）。
- ・ 普通（総合）預金口座に限ります（貯蓄口座不可）。ゆうちょ銀行可。
- ・ 信託銀行、農協、外資系銀行、ネットバンク等（新生銀行、あおぞら銀行、セブン銀行等）への振込みはできません。
- ・ 一定期間以上取引がない口座（休眠口座）は使用できません。

②③令和5年度の所得証明書（父・母） <発行元>市区町村役場

- ・ 父母両方の所得証明書（課税証明書）または非課税証明書で、課税・非課税に関わらず「収入金額」と「所得金額」が記載されている令和5年度（令和4年1月～12月分の収入内訳）証明書を提出してください。早い自治体では、令和5年度の所得証明書は5月中旬頃より発行されます。
- ・ 所得・収入の種類・内訳と金額、配偶者や扶養者の人数・控除の種類を確認します。
- ・ 2023年1月1日現在に住居登録していた市区町村役所で発行しています（税務署ではありません）。所得証明書の名称は市区町村によって異なります（例「市民税・県民税課税証明書」や「特別区民税・都民税課税（非課税）証明書等」など）。
- ・ 無収入の方（専業主婦・夫含む）であっても必ず提出してください。この場合、総所得0円と明記されているものがが必要です。
- ・ パート勤務で扶養控除の範囲内であっても必ず提出してください。
- ・ 収入・所得の欄が「*****」で目隠しされているものは受付できません。
- ・ 税の申告を行っていないために所得証明書（課税・非課税証明書）を取得できない場合や、収入・所得の欄が「*****」で目隠しされている場合には、早急に市町村役所で「市（区・町・村）民税・県（都・道・府）民税申告書」の手続きを取り、所得証明書（課税・非課税証明書）を提出してください。
- ・ 海外赴任等により、2023年1月1日現在で日本国内に住居がなく、課税されていない（証明書の発行されない）場合には、勤務先の2022年1月～12月の給与明細（12カ月分が困難な場合は、10～12月の3カ月分で余白に賞与の有無を記載したもの）を提出してください。英語以

外の外国語で書かれたものについては、見方が分かるように必要な部分の日本語訳を書き入れるか、別紙として添付してください。

④⑤令和4年分の確定申告書（控）〔第一表・第二表両方〕（父・母） <発行元>本人控

- ・ 父母が確定申告をしている場合は、所得証明書に加えて「確定申告書（控）」の第一表・第二表の両方のコピーも提出してください。
- ・ 「青色申告」をした場合は「令和4年分所得税青色申告決算書（控）」、「白色申告」をした場合は「令和4年分所得税白色申告収支内訳書（控）」のコピーを提出してください。
- ・ マイナンバーは、塗りつぶしてください。

⑥障がいのある方・介護を必要とする方の証明書類 <発行元>市区町村役場

- ・ 該当する場合は提出してください。
- ・ 本人または父母に障がい者や要介護者がいる場合、一人あたり一律99万円を控除します。
- ・ 障がい者の種類に応じ、以下の書類を提出してください。
 - 【要介護3～5の認定者がいる場合】 介護保険被保険者証等、要介護認定書類のコピー
 - 【心身障がい者がいる場合】 身体障害者手帳、療養手帳（愛の手帳・みどりの手帳等）、精神障害者保健福祉手帳のコピー

⑦り災証明書 <発行元>市区町村役場

- ・ 該当する場合は、「り災（被災）証明書」を提出してください。
- ・ 過去1年間に、学生本人または父母が居住する家が被災した場合、全壊（焼）100万円、半壊（焼）・床上浸水50万円、一部損壊10万円を控除します。

採否結果の発表

採否結果は、それぞれの奨学金の採用決定後（P4・5 参照）に法政大学情報ポータルサイトに掲載しますので、下記手順に従って各自、確認してください。電話での問い合わせには一切応じられません。なお、国の修学支援新制度の採否結果は、別途案内します。

(1) 下記 URL を入力し、法政大学情報ポータルサイトにアクセスします。

パソコン <https://www.as.hosei.ac.jp/>

(2) ログイン画面が表示されますので、

ユーザ名（=学生証番号）／パスワード（注）
を入力し、[ログイン] ボタンを押してください。

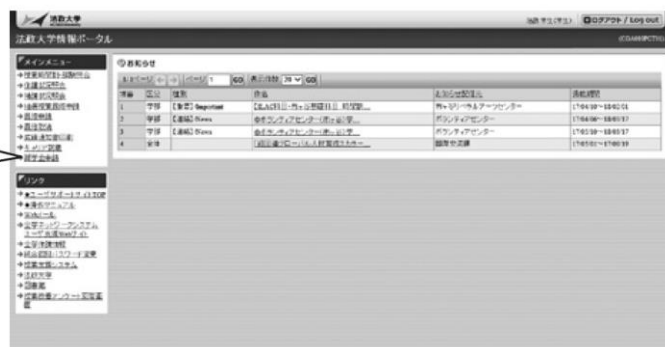
(注) 統合認証用のユーザ ID／パスワードは入学手続きシステムで4月1日以降確認ができます。



(3) メインメニューから「奨学金申請」を選び、

トップ画面から「採否結果参照」をクリックしてください。

自分の奨学金情報を確認する画面に進むにはメインメニューから「奨学金申請」をクリックしてください。



■ 採否結果	
申請奨学金	採否結果
支援機構・学部 第二種	採用
入学時特別増額	奨学金参照メニューから受給中の奨学金を参照してください。
新・法政大学100周年記念奨学金	不採用
法政大学評議員・監事奨学金	採用

採否結果欄で採用・不採用を確認してください。
また、日本学生支援機構の入学時特別増額貸与奨学金を申し込んだ方は、奨学金参照メニューでも採否を確認してください。

メール配信設定

大学からのお知らせをメールで受け取れるように、メール配信設定機能から、希望するメールアドレスを配信先として変更設定をすることができます。初期設定は、大学から付与されたメールアドレスになっています。

○変更方法

下記メールアドレスを入力、または右側に記載の QR コード®を読み取り、件名・本文には何も入力せずに空メールを送信します。数分以内に送られるメールに記載の URL から、メールアドレス登録画面にアクセスします。

メールアドレス：info_entry@hosei.ac.jp



2022年度の主な奨学金の採用実績

■ 法政大学独自の奨学金（2022年8月現在）

○ 経済的支援を目的とした奨学金

（単位：人）

奨学金の名称	学年	申請者のうち有資格者数	採用者数
鈴木勝善奨学金	2～4年生	182	30
福田明安奨学金			4
法政大学校友会奨学金			4
学友会奨学金			8
大成建設株式会社奨学金			3
法政大学後援会クラブ奨学金			1
株式会社エイチ・ユー奨学金			42
法政大学サポーターズ奨学金			389
新・法政大学100周年記念奨学金	1～4年生	548	173（留学生23名を含む）
法政大学評議員・監事奨学金	1年生	59	4
公益財団法人日本厚生文化振興財団記念奨学金		180	4

○ 成績最優秀者奨学金

（単位：人）

キャンパス	学年	学部	採用者数
市ヶ谷	2～4年生	法	37
		文	30
		経営	35
		国際文化	12
		人間環境	15
		キャリアデザイン	14
		デザイン工	14
		グローバル教養（GIS）	5
多摩		経済	41
		社会	34
		現代福祉	11
		スポーツ健康	8
小金井		情報科	7
		理工	26
		生命科	11
全キャンパス合計			300

■ 日本学生支援機構奨学金 定期採用者数（2022年9月現在）

（単位：人）

奨学金の名称	1年生	2～4年生	合計
給付奨学金（国の修学支援新制度）	97	63	160
第一種奨学金（無利子）	136	42	178
第二種奨学金（有利子）	226	96	322

FAQs

新入生向け

Q. 新入生が申し込める奨学金には何がありますか？

A. 貸与型の日本学生支援機構奨学金を春（4月中旬）と秋（9月を予定）に申請することができます。給付型奨学金と授業料・入学金減免の国の修学支援新制度を春（4月中旬）と秋（9月を予定）に申請することができます。給付型である法政大学独自の奨学金「新・法政大学 100 周年記念奨学金」と「法政大学評議員・監事奨学金」、「公益財団法人日本厚生文化振興財団記念奨学金」、「法政大学後援会支部出身学生支援奨学金」は6月上旬に申請することができます。

Q. 入学前に「チャレンジ法政奨学金」の採用候補者となりました。「新・法政大学 100 周年記念奨学金」も併給できますか？

A. 「チャレンジ法政奨学金」は「新・法政大学 100 周年記念奨学金」や「法政大学評議員・監事奨学金」との併給ができません。2年生以降に「チャレンジ法政奨学金」よりも給付額の高い「成績最優秀者奨学金」または「鈴木勝喜奨学金」等の経済支援型奨学金に採用になった場合には、その年度は「チャレンジ法政奨学金」は停止となります。

Q. 新入生で日本学生支援機構奨学金の採用候補者になっています。第一種奨学金に決定しましたが、第二種奨学金も追加で申し込みたいのですが。

A. 採用候補者決定通知を定められた期間に奨学金事務処理センター（4月～6月）に提出したのち、速やかに進学届をオンライン入力することで第一種奨学金が採用となります。併せて日本学生支援機構（貸与型）奨学金申請書類一式を揃えて「第一種貸与中だが第二種も併用希望」という区分で、4月の申請期間に提出してください。

Q. 新入生で日本学生支援機構奨学金の予約採用候補者になっています。第二種奨学金に決定しましたが、第一種奨学金への変更を希望しています。

A. 採用候補者決定通知を定められた期間に奨学金事務処理センター（4月～6月）に提出したのち、速やかに進学届をオンライン入力することで第二種奨学金が採用となります。併せて日本学生支援機構（貸与型）奨学金申請書類一式を揃えて「第二種貸与中だが第一種に変更希望」という区分で、4月の申請期間に提出してください。

国の修学支援新制度

Q. 国の修学支援新制度を申し込みたいのですが。

A. 本制度の申請は、春（4月中旬）と秋（9月を予定）の2回行われます。詳しいスケジュールは、大学のウェブサイトやHoppiiのWeb掲示板「その他のお知らせ」や、大学付与のメールアドレス宛への配信でお知らせします。また、生計維持者の死亡等により家計急変が生じた場合には上記スケジュールにかかわらず申請することができますので急変後、速やかにご相談ください。

Q. 国の修学支援新制度の対象者ですが、他の奨学金と併給はできますか？

- A. 日本学生支援機構（貸与型）第二種奨学金や給付型である法政大学独自の奨学金との併給は可能です。ただし、法政大学独自の奨学金の選考の所得計算にあたり授業料減免額相当を本人授業料控除額から差し引きますので、ご家庭の収入等の状況が同じ場合には、修学支援新制度を利用していないの方が採用されやすくなります。また、日本学生支援機構第一種は修学支援新制度との併給調整により停止（第Ⅲ区分の人は減額）されます。

Q. 国の修学支援新制度の申請は毎年必要ですか？ 一旦採用されたら卒業まで給付が続きますか？

- A. 修学支援新制度は、毎年10月に前年の収入の状況等をもとに区分の見直しが行われます。見直しの結果、支援対象外となると奨学金は停止となり振込みが止まりますが、翌年10月の区分見直しで区分が復活する可能性があります。
採用後の手続としては、毎年4月、10月に「在籍報告」、毎年12月に「継続願」の提出が必要となります。進級かつ一定の成績要件を満たした場合には給付が継続します。

奨学金の種類と申請時期

Q. 今まで奨学金を利用したことがないのですが、申し込みできる奨学金を教えてください。

- A. 利用されている方が多い日本学生支援機構（貸与型）奨学金の申請は4月中旬です。採用になると、早くても7月から振込が開始されます。9月頃に二次採用の募集を行う予定です。給付型の法政大学独自の奨学金の申請は6月上旬で採用決定は8月下旬です。奨学金は申請時期が決まっているため、1年を通して常に申し込みができる訳ではありません。また、申請から採用までに時間がかかります。

奨学金の併給

Q. 複数の奨学金を同時に受給することはできますか？

- A. 日本学生支援機構（貸与型）奨学金や国の修学支援新制度と、春学期に一括募集する給付型の法政大学独自の奨学金の併給は可能です。ただし、原則として、当該年度に法政大学独自の奨学金に複数採用されることはありません。ただし、「奨励金」や各学部独自の奨学金など併給が可能なものもあります。また、民間奨学財団の奨学金と法政大学独自の奨学金の併給も可能ですが、民間奨学財団が他の奨学金との併給を認めていない場合には併給はできません。

地方公共団体・民間奨学財団の奨学金

Q. 民間奨学財団の奨学金に申し込みたいのですが、どうすればよいですか？

- A. 民間奨学財団や地方公共団体の奨学金は、大学に募集があり次第、法政ポータルサイト Hoppii のWEB 掲示板「その他のお知らせ」に掲載します。募集は4月上旬に集中しますので、確認をしてください。大学で推薦者を選考して推薦するもの、大学で申請書類を取りまとめて推薦するもの、大学を介さず個人で申請できるものがあります。民間奨学財団の奨学金は、採用後の手続きや、行事参加などを自らきちんに行う必要がありますので、奨学生としての自覚をもってそれらを行うことができる方が向いています。

Q. 大学から紹介がない地方公共団体の奨学金に申し込みを考えています。申し込みはできますか？

- A. 申込みは可能です。地方公共団体の申請書類を熟読した上で、期日までに提出してください。なお、提出書類で大学の公印や推薦書などが必要な場合には、早めに各キャンパスの奨学金担当窓口にご相談してください。

留学に関する奨学金

Q. 留学のための奨学金について知りたいのですが。

- A. 各学部独自の留学制度の場合、SA（OAS）奨学金があります。それぞれの学部事務窓口で確認してください。派遣留学や認定海外留学に関する奨学金はグローバル教育センターに確認してください。大学を休学して私費留学する場合の奨学金は、大学への募集がほとんどありません。日本学生支援機構（貸与型）奨学金も休学中は貸与を受けることができません。休学して留学することを考えている方は、予め日本学生支援機構（貸与型）奨学金（申請は4月中旬）を申請し、計画的に資金を貯めておくか、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を利用することも検討してください。

Q. 学部の SA（スタディ・アブロード）プログラムや派遣留学に行く場合、日本学生支援機構（貸与型）奨学金は留学中も利用できますか？

- A. 日本学生支援機構（貸与型）奨学金は SA または派遣留学中に継続して利用することができます。日本学生支援機構（貸与型）奨学金第二種を利用していない方は、日本学生支援貸与型奨学金の第二種奨学金（短期留学）を申請することができます。

留級中の奨学金

Q. 成績不振で今年度留級してしまいました。奨学金を利用することはできますか？

- A. 成績不振で留級した場合には、奨学金は申請できません。利用中の日本学生支援機構奨学金も廃止となり奨学生の資格を失います。日本政策金融公庫の「国の教育ローン」や社会福祉協議会の各種資金等をご検討ください。

成績最優秀者奨学金

Q. 成績優秀のため他学部の科目履修に関する案内が届きました。成績最優秀者奨学金がもらえるということですか？ GPA がどのくらいであれば採用になりますか？

- A. 成績最優秀者奨学金は2～4年生までの3学年で300名の採用です。上位1%程度の方しか採用になりません。各学部で採用候補者を決定します。成績が優秀な方から採用候補者となるため GPA は年度ごとに違います。公表はしていません。各学部の採用人数は採用実績（P42）を確認してください。採用候補者には6月頃郵送で通知します。春学期に一括募集する奨学金とは併給できません。これらの奨学金に申請し鈴木勝喜奨学金の採用候補者となった場合には、成績最優秀者奨学金は給付されず、受給金額の高い鈴木勝喜奨学金が優先して採用となります。

家計が急変したとき P20・21 参照

Q. 家計が急変したため、家計急変の奨学金を申請したいと思っています。どのように申請すればよいですか？

- A. 家計急変時には、①国の修学支援新制度（給付奨学金＋授業料減免）、②日本学生支援機構（貸与型）奨学金、③法政大学独自の家計急変奨学金（給付型）があります。①②は急変後速やかに相談してください。③の募集予定期は6月と11月です。③は当該学期の学費が納めら

れない方が対象のため、1年生春学期は対象外です。また、6月に一括募集する法政大学独自の奨学金との併給も可能です。いずれも審査の結果、採用にならない場合もありますのでご承知おきください。日本学生支援機構の奨学金（貸与型）の在学採用は、春と秋の決まった時期にしか申請できませんが、そちらもご検討ください。

日本学生支援機構（貸与型）奨学金 P23～32 参照

- Q. 奨学金の申請をするか決めかねています。申請期間以降の申請はできますか？**
- A. 第一種・第二種奨学金は、秋(9月予定)に二次募集を実施する予定です。二次募集は掲示(Web含む)・本学ウェブサイトでお知らせします。採否は12月上旬に判明しますが、貸与始期は10月以降となります。4月の貸与始期を希望する場合は4月に申請を行ってください。
- Q. 日本学生支援機構（貸与型）奨学金の第一種・第二種奨学金両方の貸与を受けることはできますか？**
- A. 併用希望の場合には、第一種奨学金の学力基準を満たすことに加え、年収・所得額の上限が大幅に低く設定されています。併用貸与が不採用の場合に第一種・第二種のどちらを希望するか、またそれぞれの貸与月額をいくらにするかは、併用が不採用だった場合のことも想定して申請する区分を選択してください。いずれにしても、貸与総額が多額になりますので、返還のことも考え、採用後は、月額の見直しをする、必要なくなった場合には辞退するなど借りすぎに注意しましょう。
- Q. 収入に関する書類の一部が申請日までに間に合いません。**
- A. 揃っている書類を申請期間内に必ず提出してください。不足書類については、いつ頃提出できるかが記載されたメモを申請書類に同封した上で後日提出してください（原則4月中）。揃わない場合には申請辞退となります。
- Q. 申請書類について、母はパートで働いていますが、父の扶養の範囲内なので専業主婦だと言っています。それでもマイナンバーを提出する必要がありますか？**
- A. 収入の有無にかかわらず、生計を共にする父母がいる場合には、生計維持者としてマイナンバー提出書類やその他所得関係書類の提出が必要です。
- Q. 別居している祖父母がいて（老人ホーム入居を含む）、父（又は母）が仕送りをしています。祖父母は世帯人数に含めるのでしょうか？**
- A. 父（又は母）が全面的に扶養している場合には含むことができます。祖父母が複数の親族からの送金によって生活している場合には含むことができません。
- Q. 同居する兄は社会人で収入があります。世帯人数に含めるのでしょうか？**
- A. 含めません。同居・別居を問わず、職業を持ち定期的な収入がある場合には、父母と別生計と判断されます。
- Q. 学費を親が払っているのですが、奨学金を親の口座に振り込んでもらうことはできますか？**
- A. いかなる理由があってもできません。奨学金受給者である本人名義の口座しか指定できません。
- Q. スカラネットのIDとパスワードがわかりません。**
- A. 申請書類の提出後に不備がない方にスカラネット入力用のIDとパスワードを大学付与のメールアドレス宛にご案内します。ID・パスワード受領後は速やかにオンライン入力を行ない、マイナンバー提出書類を指示された提出先に郵送してください。

- Q. 日本学生支援機構（貸与型）奨学金の申請は毎年必要ですか？ 一旦採用されたら卒業まで貸与が続きますか？
- A. 日本学生支援機構（貸与型）奨学金は、毎年12月中旬に「継続願」を提出し、進級した場合には貸与が継続します。奨学金がなくなかった場合には辞退することもできます。

法政大学独自の奨学金の申請 P37～40 参照

- Q. 新・法政大学100周年記念奨学金のみに申請することはできますか？
- A. 6月に一括して申請する法政大学独自の奨学金は、給付金額の高いものから選考して採用者を決定します。申請者が奨学金を選ぶことはできません。
- Q. 法政大学独自の奨学金の成績基準について教えてください。
- A. 新入生については、成績基準を満たしているものとみなします。2～4年生は、前年度の成績について所定の単位を修得している必要があります。必要なGPAについては、P37を参照してください。
- Q. 無職やパートでも両親の所得証明書の提出が必要ですか？
- A. 必要です。無職（無収入）の場合には所得金額が0円と記載されている「所得証明書」の提出が必要です。
- Q. 父母は確定申告のため役所より「所得証明書」の発行が遅くなると言われました。申請期間に間に合いません。どうすればよいですか。
- A. 揃っている書類を申請期間内に必ず提出してください。その際に不足書類については受付時の指示にしたがって提出してください。それでも揃わない場合には申請辞退となります。令和5年度所得証明書は5月中旬以降に発行可能となりますが、お住まいの市区町村によって異なりますので予め役所に確認しておいてください。
- Q. 所得証明書はコピーでもよいですか？ また、所得証明書に代わる書類でもよいですか？
- A. 必ず本書を提出してください。コピーでは不備となります。また、「市民税・県民税特別徴収額の通知書」、「納税証明書」、「源泉徴収票」、「確定申告書（控）」、所得金額のない「非課税証明書」は証明書として認められません。令和5年度所得証明書でない場合にも不備となります。

大学からの奨学金のお知らせ

奨学金の新規募集、採用者の手続きなどの重要なお知らせは、
大学付与のメールアドレス (@stu.hosei.ac.jp) と Hoppii の Web 掲示板「その他のお知らせ」
を通じてご案内します。手続きを怠り、不利益を被ることの無いように、必ず奨学金に関するお知らせを確認してください。

メール配信設定

大学からのお知らせをメールで受け取れるように、メール配信設定機能から、希望するメールアドレスを配信先として変更設定をすることができます。

*初期設定は、大学から付与されたメールアドレスになっています。

希望する方のみ以下のいずれかの変更手続きをおこなってください。

変更方法①<配信先の変更>

下記メールアドレスを入力、または QR コードを読み取り、「メール作成画面はこちら」をクリックし、本件・本文には何も入力せずに空メールを送信します。数分以内に送られるメールに記載の URL から、メールアドレス登録画面にアクセスし、配信先のメールアドレスを変更してください。

メールアドレス : info_entry@hosei.ac.jp

変更方法②<メールの転送>

「Gmail の転送設定について」を参照（統合認証 ID によるログインが必要）し、希望するメールアドレスへ大学からのお知らせが届くように、転送の設定をしてください。

<https://netsys.hosei.ac.jp/protected/manual/gmail/manual-gmail-041.html>

変更方法①QR コード



変更方法②Gmail 転送



■ Web 掲示板 (Hoppii)

日本学生支援機構奨学金の採用者の手続きや、大学独自の奨学金や地方公共団体・民間奨学財団の新規募集等を掲載します。Hoppii に学生本人の統合認証 ID でログイン後、Web 掲示板の「その他のお知らせ」の検索タブで「奨学金」と検索すると奨学金関係のお知らせに絞り込むことができます。

申請書類の中には印刷が必要な書類が添付されている場合があるので、詳細を必ずチェックしてください。

Hoppii <https://hoppii.hosei.ac.jp/portal>

Hoppii の QR コード



■ 法政大学ウェブサイト

奨学金制度の概要を確認することができます。申し込みの詳細については Web 掲示板に掲載される場合もあります。

法政大学ウェブサイト「奨学金・貸費金制度（学部生対象）」

<https://www.hosei.ac.jp/campuslife/shogaku/>



※下記の番号から着信がありましたら、奨学金関連の重要なご連絡ですので、必ず折り返してください。

日本学生支援機構奨学金・国の修学支援新制度（4～6月末までの問い合わせ先）

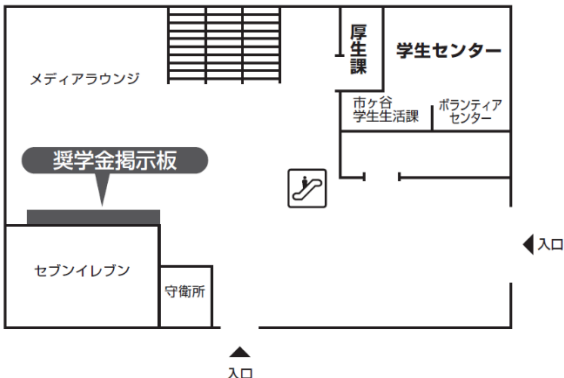
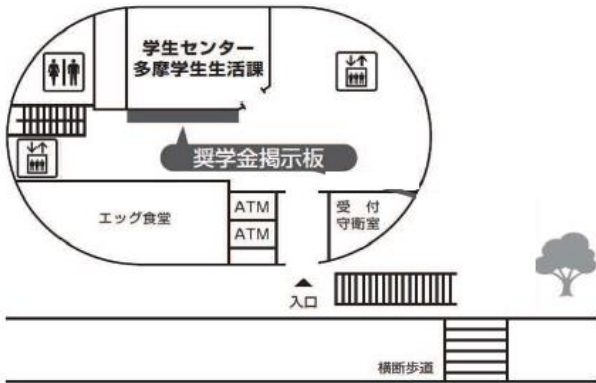
【注意】（3キャンパス共通）

4月～6月のみ、日本学生支援機構貸与奨学金・国の修学支援制度の申請に関する問い合わせは、法政大学奨学金事務処理センターになります。

法政大学奨学金事務処理センターTEL：03-3264-4497

法政大学独自の奨学金、民間団体奨学金、地方公共団体奨学金

7月以降の日本学生支援機構奨学金・国の修学支援新制度の問い合わせ先

<p>市ヶ谷 キャンパス</p>	<p>学生センター厚生課 外濠校舎 1階 Tel：03-3264-9486～9</p>	
<p>多摩 キャンパス</p>	<p>学生センター 多摩学生生活課 EGG DOME 2階 Tel：042-783-2151</p>	
<p>小金井 キャンパス</p>	<p>学生センター 小金井学生生活課 管理棟 2階 Tel：042-387-6010・6011</p>	